

水道利用者アンケート調査結果

平成28年12月

尾道市水道局

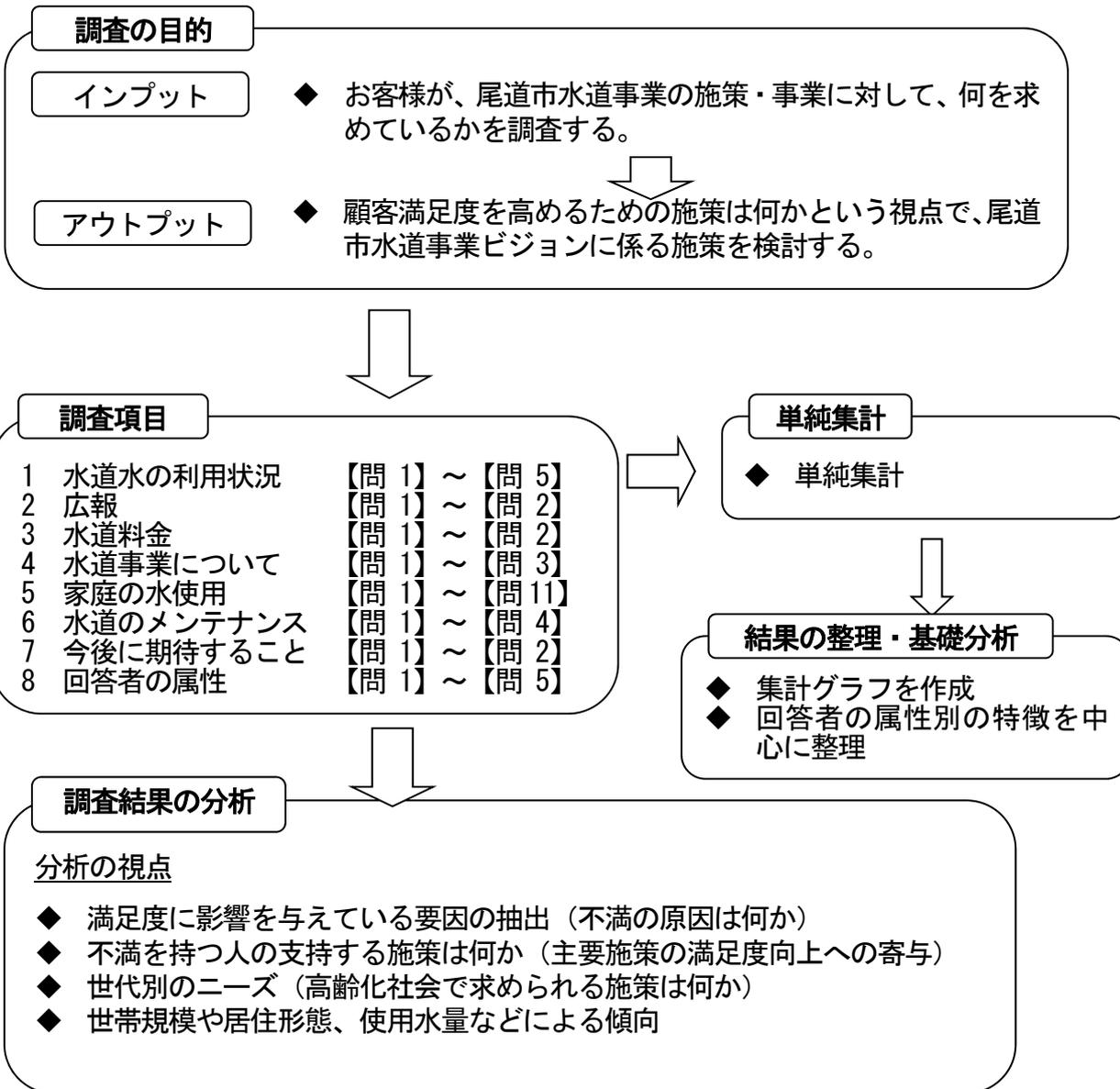
<目次>

1.調査方法	1
1.1. 調査の視点.....	1
1.2. 調査期間	1
1.3. 調査対象	1
1.4. サンプル数の検証と回収状況.....	2
1.5. 依頼文	3
2.アンケート集計結果の概要	4
2.1. 水道水について.....	4
2.2. 広報について.....	6
2.3. 水道料金について	6
2.4. 水道事業について	6
2.5. 家庭における水の使用状況について.....	7
2.6. 水道のメンテナンスについて.....	8
2.7. 今後に期待することについて.....	10
3.回収結果の詳細	11
3.1. みなさまにお届けしている水道水についてお伺いします。	11
3.2. 広報についてお伺いします。	23
3.3. 水道料金についてお伺いします。	27
3.4. 水道事業についてお伺いします。	30
3.5. 家庭における水の使用状況についてお伺いします。	34
3.6. 水道のメンテナンスならびにサービスについてお伺いします。	53
3.7. 今後に期待すること、ご意見・ご要望についてお伺いします。	62
3.8. 最後に、ご回答いただきました皆様のことについてお伺いします。	72

1. 調査方法

1.1. 調査の視点

市民アンケート調査は、尾道市水道事業ビジョンに市民ニーズを反映するために行った。具体的には水道サービスに対する顧客満足度、事業に対する認識や要望等を理解する。併せて、水需要予測に用いる基礎データ（市民の水使用行動、水使用機器の普及状況、節水意識等）の収集を行なった。



1.2. 調査期間

発送：平成 28 年 8 月 3 日（水） 、 回収期限：平成 28 年 8 月 31 日（水）

1.3. 調査対象

アンケートを配布する調査対象は 1,500 件とする。サンプル抽出においては、地区別の偏りを小さくするため、万遍なくサンプルを抽出した。また、抽出に用いるデータは平成 28 年

6月時点の尾道市基幹系システム情報とした。

1.4. サンプル数の検証と回収状況

母集団（世帯数 64,860、尾道市住民基本台帳人口 H28.03.31）におけるお客様の分布を踏まえて、十分に高い精度が得られる必要数を確保する。必要標本数の算出式は以下のとおりである。

$$n \cong \left(\frac{N}{\left(\frac{a}{k}\right)^2 \frac{N+1}{p(p-1)} + 1} \right)$$

n : 必要標本数
 N : 母集団の大きさ(64,860 世帯)
 a : 絶対精度
 p : 母集団比率(回答の割合)
 k : 信頼度係数(信頼係数 95%で 1.96)

尾道市の母集団に対して必要標本数を算出した結果は以下のとおりである。

表 1-1 母集団比率と絶対精度に応じた市民アンケート調査の必要標本数

母集団比率 \ 絶対精度	0.5 (最もサンプル数が必要なケース)	0.2 (参考)
1%	8,365	5,614
2%	2,315	1,501
3%	1,050	676
4%	595	382
5%	382	245

絶対精度 5%、母集団比率 0.5 のとき、必要標本数は 382 となる。

過去の郵送によるアンケートの回収率実績は 40~60%であることから、必要サンプル数は以下のとおりとなる。

必要サンプル数 = 必要標本数 (382) ÷ 回収率 (60~40%) = 637~955

一般的な絶対精度は 5%程度とされていることから、市民アンケートのサンプル数は 1,500 通とすれば十分に高い精度が得られる。

一方、本アンケートにおける実際の回収率は以下のとおりである。

表 1-2 アンケート回収率

発送数	1,500
有効回答数	689
有効回答率	45.9%

この回答数は、絶対精度 4%（母集団に対して ±2%以内の誤差）を満たしており、十分に精度の高いアンケートであると判断できる。

※<その他のご意見>の箇条書きの回答は、アンケート対象 1500 件（有効回答数 689）の中から挙げられたおひとりずつの意見を原文のまま掲載しています。なお、個人が特定できる 2 件の意見について掲載はしていません。

1.5. 依頼文

平成 28 年 8 月

お客様各位

尾道市水道局

「水道利用者アンケート調査」ご協力のお願い

皆様には、日ごろより水道事業に深いご理解とご協力をいただきありがとうございます。

尾道市の水道事業は昨年 90 周年を迎えましたが、これからも安心・安全な水を市民の皆様にご利用していただけるように取り組んでまいります。

そこでこのたび、尾道市では、家庭での水道の利用実態と水道事業に対する利用者の皆様のお考えやご要望等を理解し、今後の事業運営に反映させるため、『水道利用者アンケート調査』を実施することにいたしました。

このアンケートは、水道をご利用されている一般家庭世帯から、無作為に選ばせていただいた約 1,500 世帯の方に送付させていただいております。

回答内容につきましては、全て統計的な処理を行い、他の目的には使用いたしませんので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけするようなことはございません。

つきましては、お忙しいところ恐れ入りますが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査結果については、尾道市のホームページ等で公表する予定です。

ご記入にあたっての注意点

返信用の封筒にお名前やご住所をご記入いただく必要はございません。

- ①アンケートは、あなたの世帯で水道をよく利用される方がお答えください。
- ②ご回答いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒（切手は必要ありません）にて、お手数ですが平成 28 年 8 月 31 日（水）までにご投函いただきますよう、お願いします。

調査に関するお問い合わせは下記までお願いします。

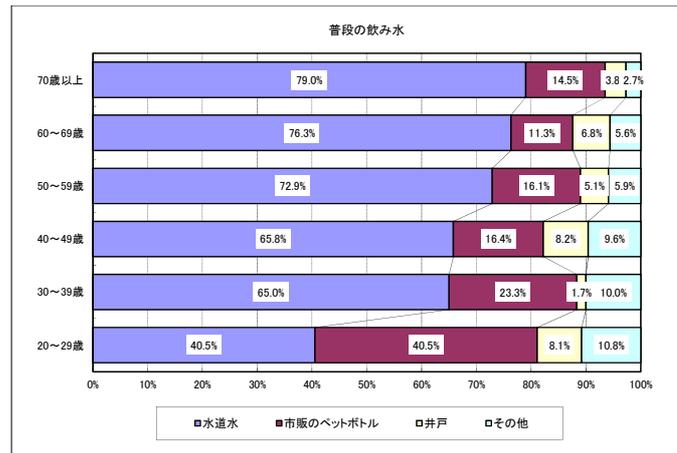
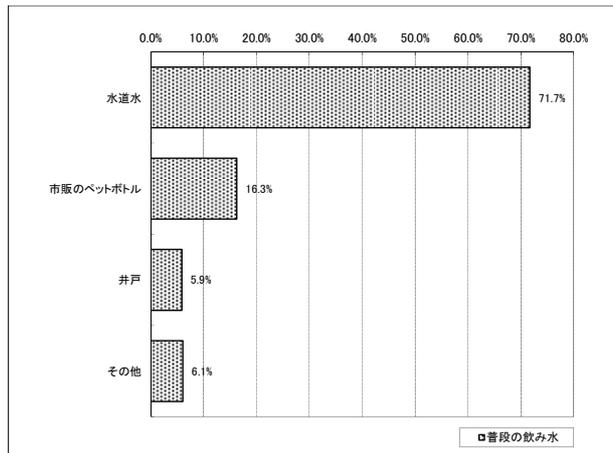
尾道市水道局
庶務課 小玉 大木原
TEL : 0848-37-8700

2. アンケート集計結果の概要

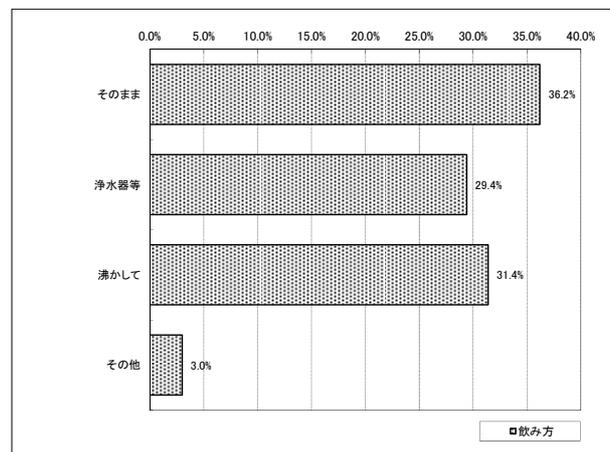
集計結果のうち、特徴的な項目を整理すると以下のとおりである。

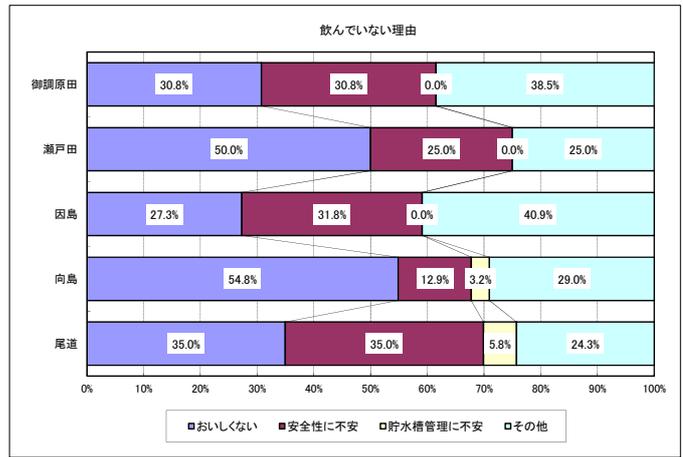
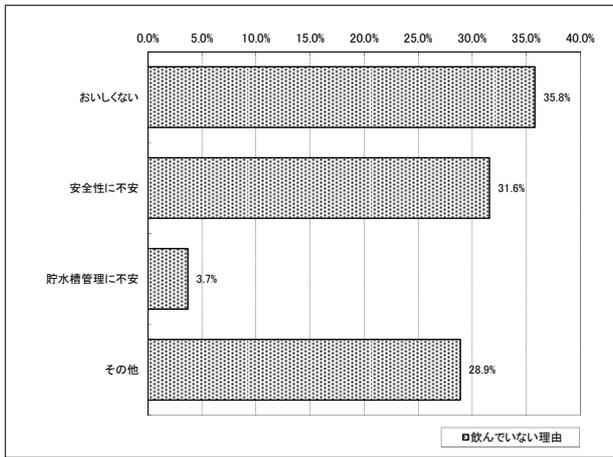
2.1. 水道水について

普段の飲み水は、「水道水」(71.7%)が最も多く、次いで「市販のペットボトル」(16.3%)、「井戸水」(5.9%)となった。年齢別に見ると、30歳代以上は「水道水」が大半を占めるのに対し、20歳代は「水道水」(40.5%)と「市販のペットボトル」(40.5%)が同数であった。

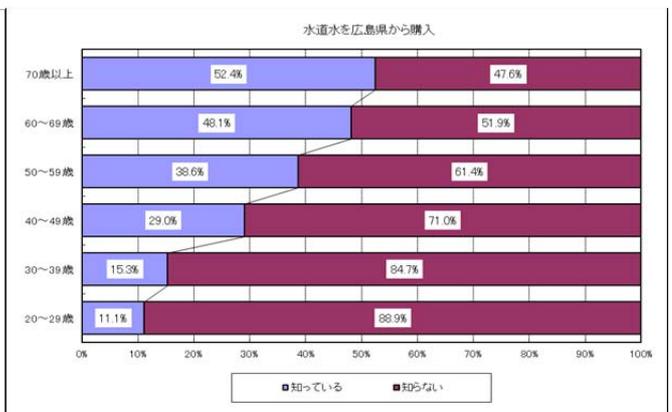
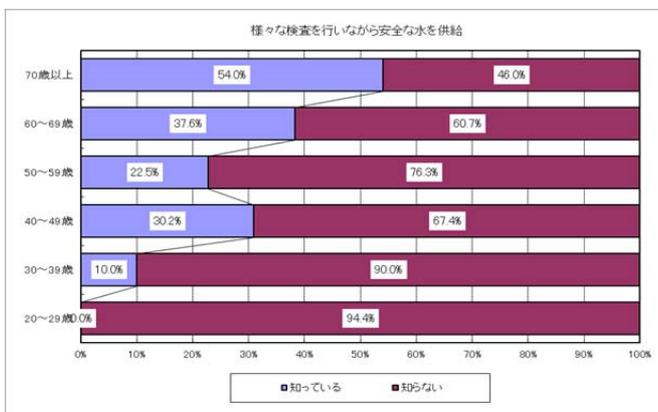


飲み方は「そのまま」「沸かして」「浄水器等」がほぼ同率であった。水道水を飲まない理由は「おいしくない」「安全性に不安」がほぼ同数であったが、地域別にみると、瀬戸田、向島では「おいしくない」が50%を超えた。



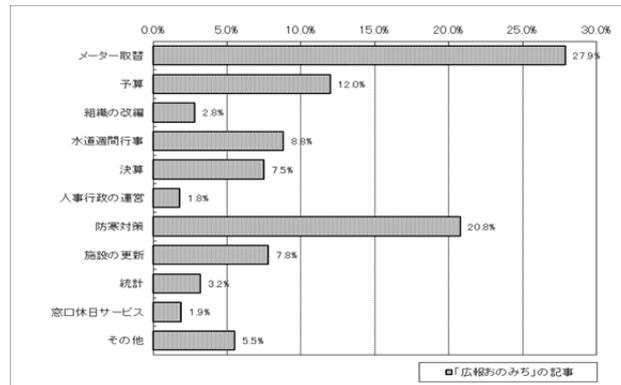


様々な検査を行いながら安全な水を供給していること、水道水を広島県から購入していることを認知している割合はいずれも40%以下であった。年齢別では、若年層ほど認知している割合が低い。



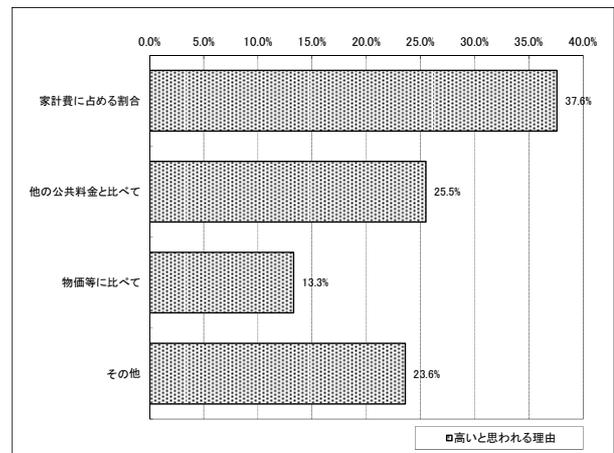
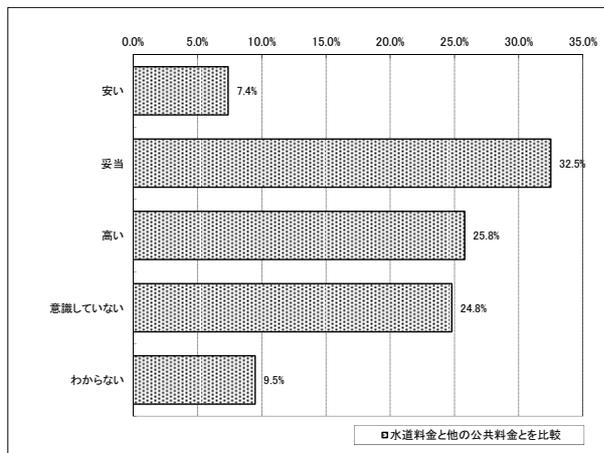
2.2. 広報について

「広報おのみち」で読まれた記事及び興味を持たれた記事は、「メーター取替え」「防寒対策」「予算」の順であった。



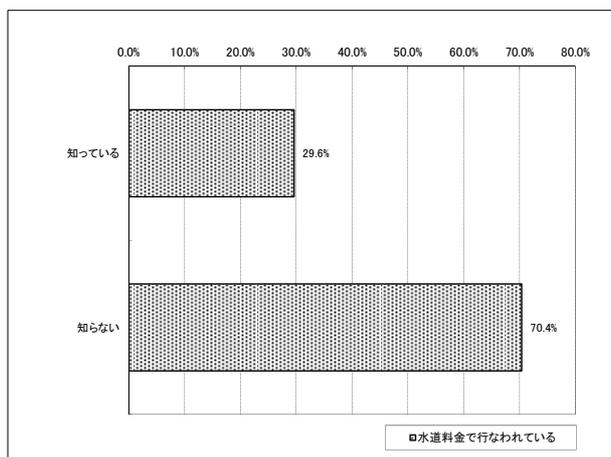
2.3. 水道料金について

「妥当」が最も多く (32.5%)、次いで「高い」(25.8%)、「意識していない」(24.8%) の順であった。高いと思われる理由は「家計費に占める割合」「他の公共料金と比べて」が多く、その他として他市、他県に比べて高いとする意見もあった。



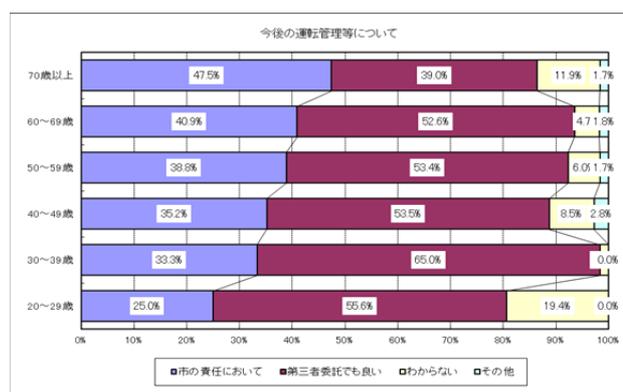
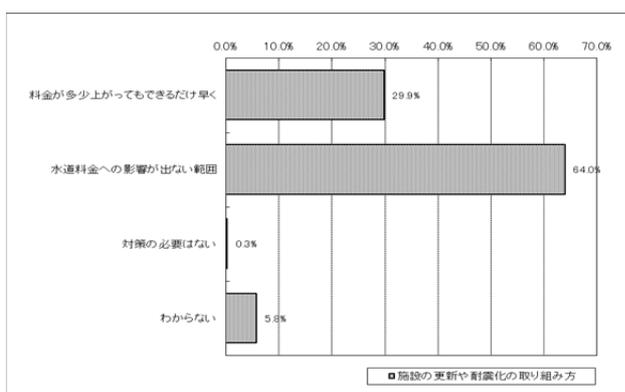
2.4. 水道事業について

水道事業が水道料金で行われていることはあまり認知されていない。



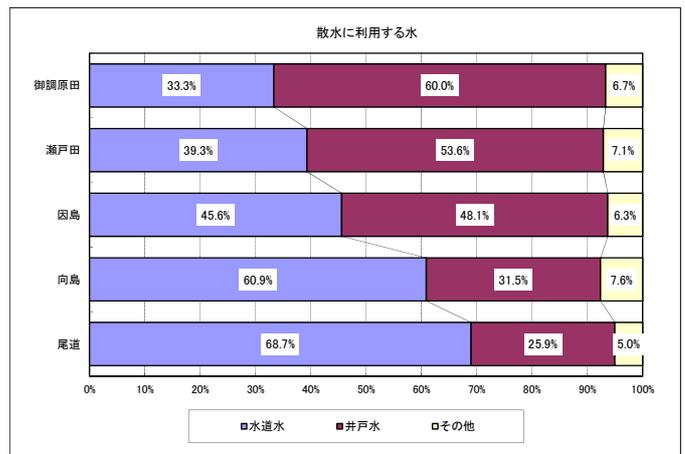
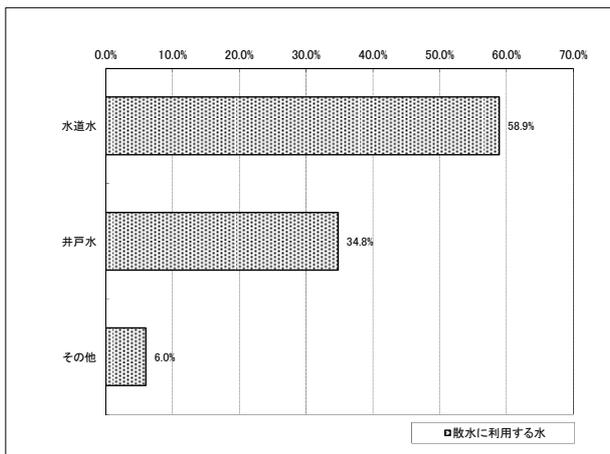
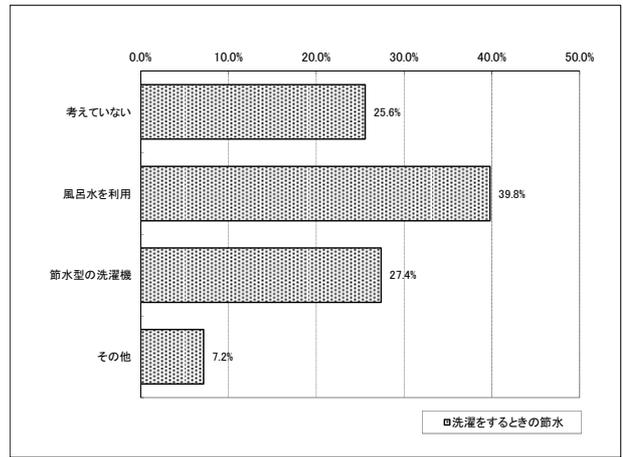
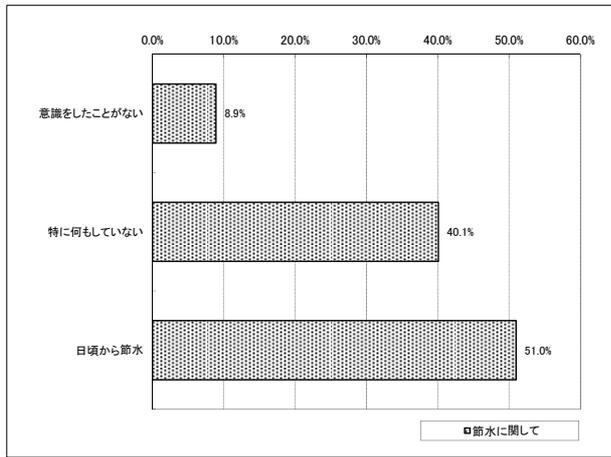
施設の更新や耐震化の取り組み方は、「水道料金への影響が出ない範囲」(64.0%)が最も多いものの、「料金が多少上がってもできるだけ早く」(29.9%)も全体の1/3程度を占めていた。「対策の必要はない」(0.3%)はほとんど無かった。

今後の運転管理は、「第三者委託でも良い」(50.1%)が最も多く、次いで「市の責任において」(40.5%)となった。年齢別では、若い世代ほど「第三者委託でも良い」の割合が高い。



2.5. 家庭における水の使用状況について

洗濯における風呂水利用や節水型洗濯機の使用など節水が意識されていた。「日頃から節水」(51.0%)が最も多く、「何もしていない」(40.1%)を上回った。洗濯における節水意識では、「風呂水を利用」(39.8%)が最も多く「節水型の洗濯機」(27.4%)が続いた。その他として井戸水の使用も挙げられていた。散水に利用する水は、「水道水」(58.9%)「井戸水」(34.8%)の順であった。井戸水が1/3を占めており、水道以外の水を確保している世帯の多いことが分かった。地域別で散水における「井戸水」の占める割合は、尾道地域の25.9%に対して御調原田では60.0%、瀬戸田では53.6%、因島では48.1%、向島では31.5%と、地域による格差も大きい。

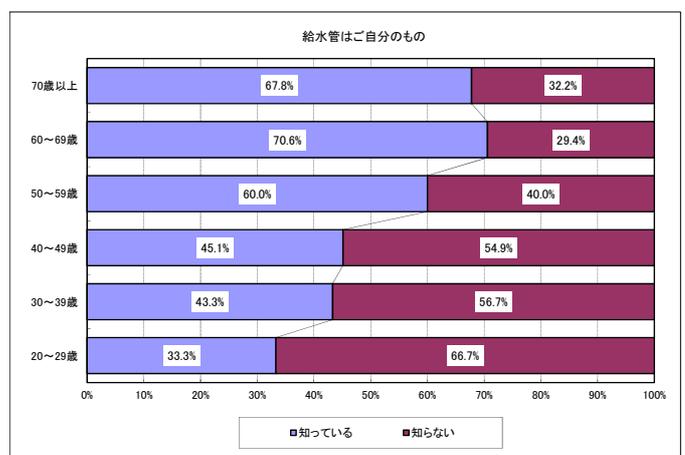
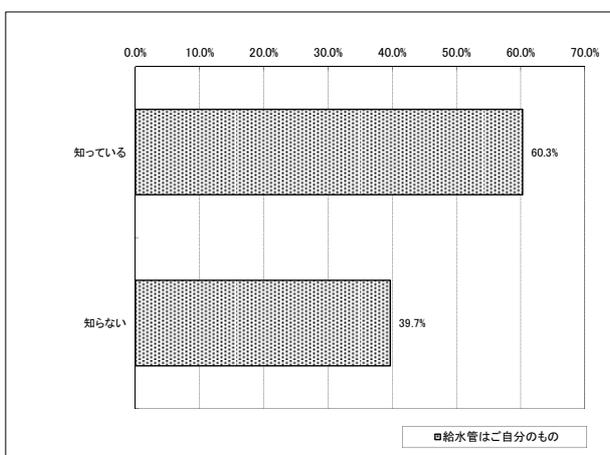


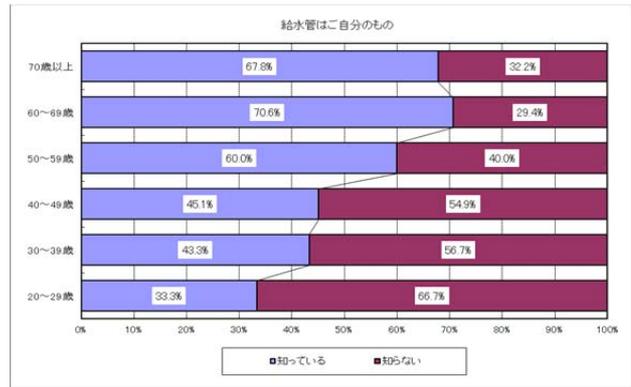
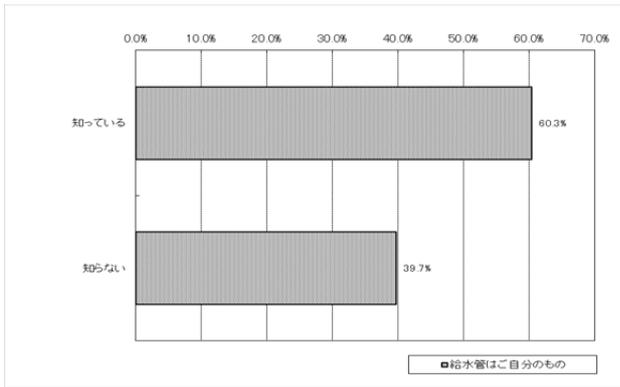
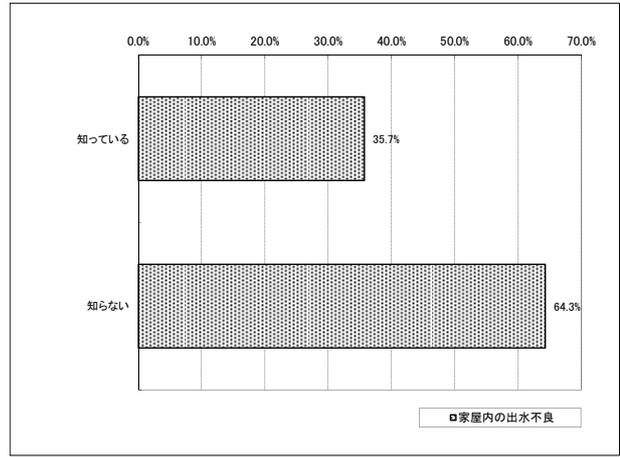
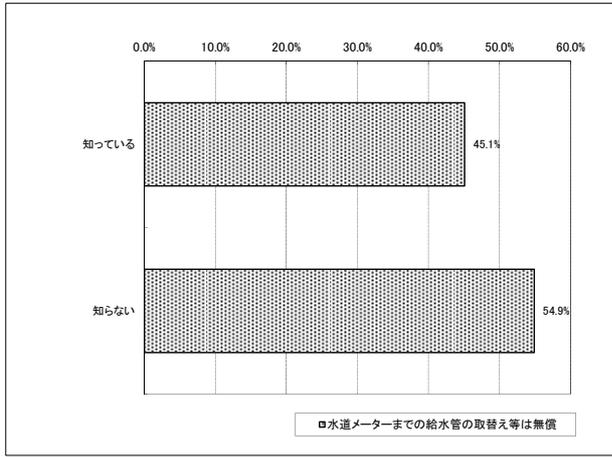
2.6. 水道のメンテナンスについて

給水管が個人所有であることは 60.3%が「知っている」ものの、年齢別では若い世代ほど「知らない」の割合が増え、40代以下では「知らない」の割合が「知っている」を上回る。

給水管の取替え、出水不良の窓口対応の認知は半分以下であった。

電話や窓口などでの職員等の対応について、「やや不満」「不満」の多い項目は特に見られなかった。

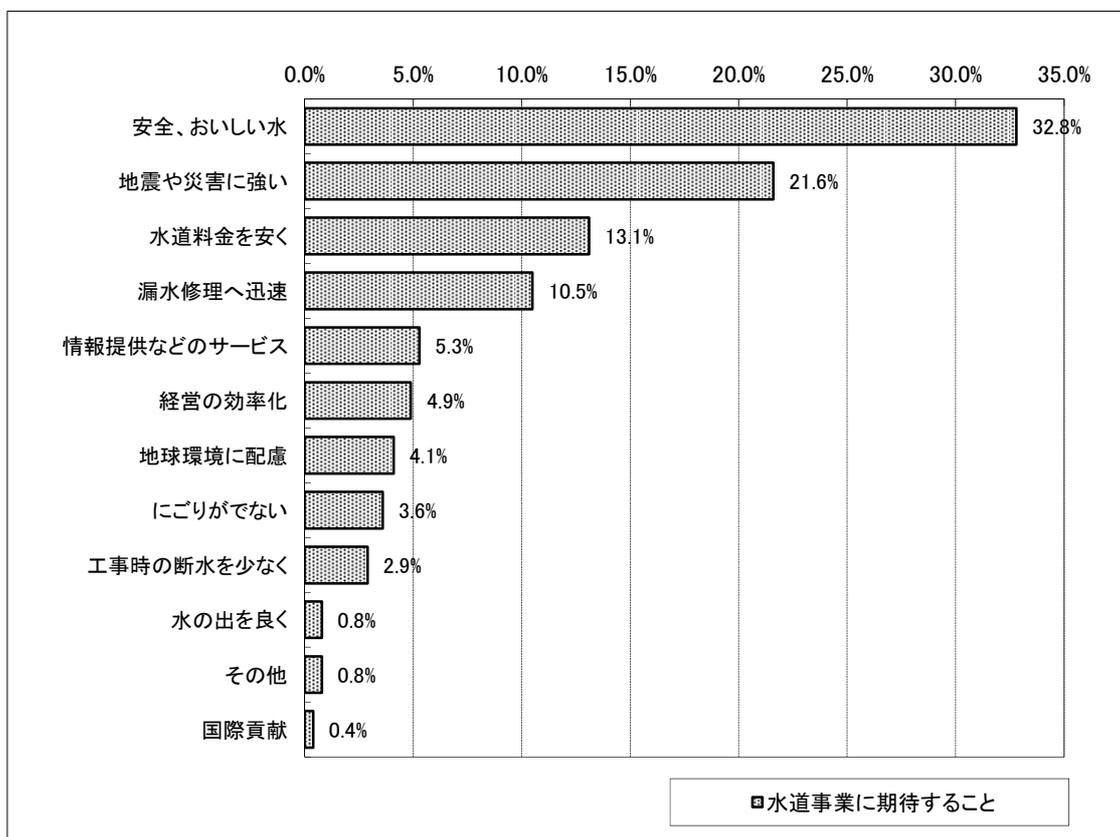




2.7. 今後に期待することについて

水道事業に期待することは「安全・おいしい水」(32.8%)、「地震や災害に強い」(21.6%)、「水道料金を安く」(13.1%)、「漏水修理へ迅速対応」(10.5%)が多い。

その他のご意見では、安心安全な水の要望、安定給水への感謝などの他、水道管工事後の舗装の不具合、夏季の高水温に対する不満、水圧低下、老朽管による濁水等の苦情も見られた。



3. 回収結果の詳細

3.1. みなさまにお届けしている水道水についてお伺いします。

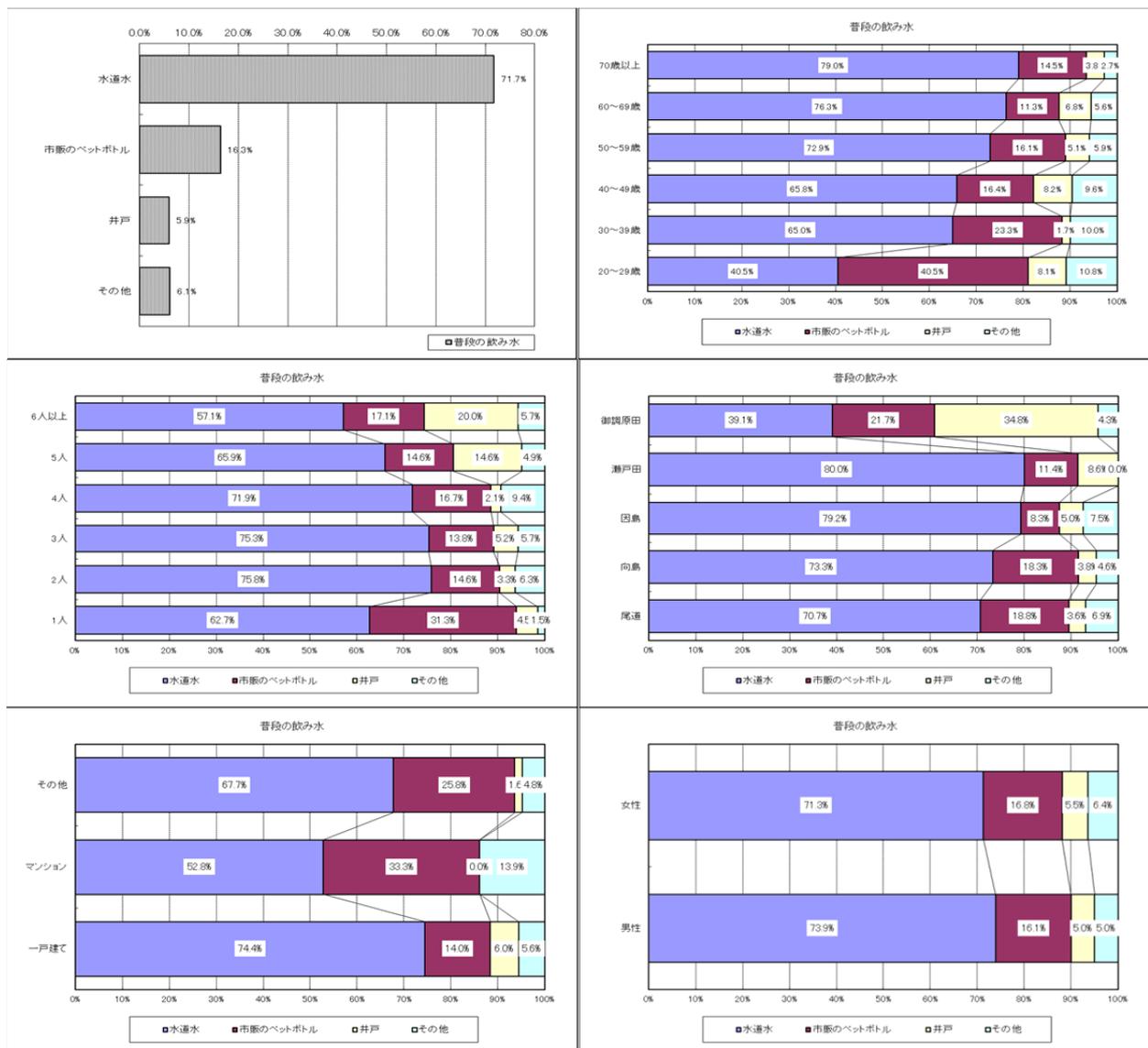
【問1】 普段「飲み水」として主に何を利用していますか。主なものを1つ○で囲んでください。

- 1 水道水（浄水器を通した水道水を含む）
- 2 市販のペットボトルの水
- 3 井戸の水
- 4 その他（スーパー等で配布されている飲料水等）

普段の飲み水は、「水道水」（71.7%）が最も多く、次いで「市販のペットボトル」（16.3%）、「井戸水」（5.9%）となった。

年齢別に見ると、30歳代以上は「水道水」が大半を占めているのに対し、20歳代は「水道水」（40.5%）と「市販のペットボトル」（40.5%）が同数であった。

地域別では御調原田地区では水道水（39.1%）に次いで井戸水（34.8%）が多い。



【問2】【問1】で、「1」とお答えの方に伺います。

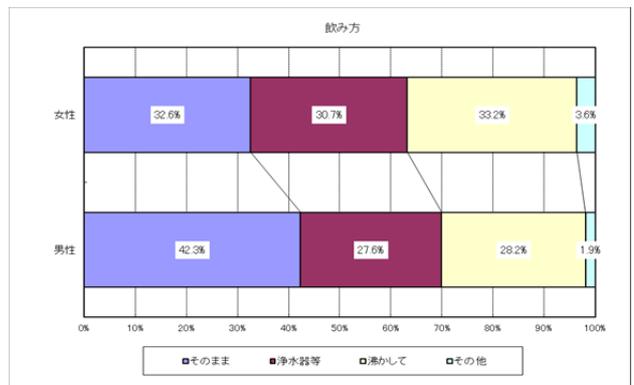
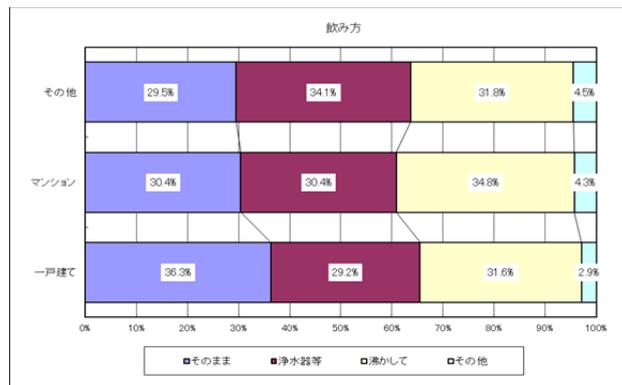
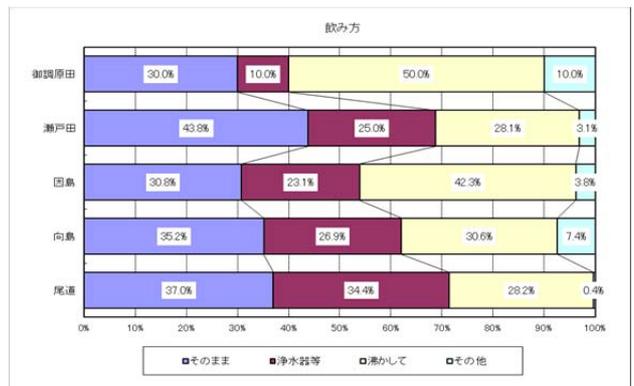
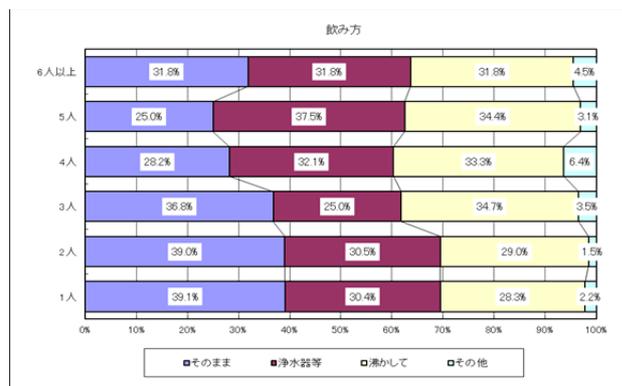
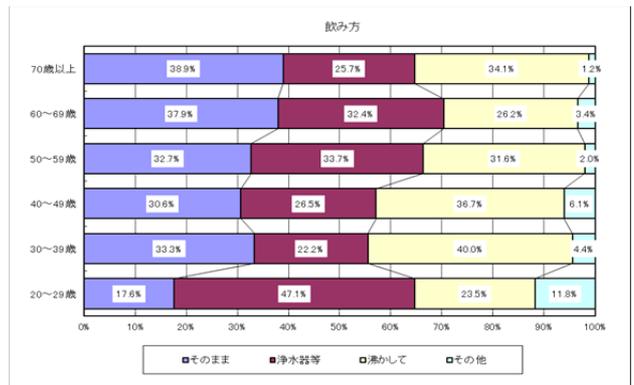
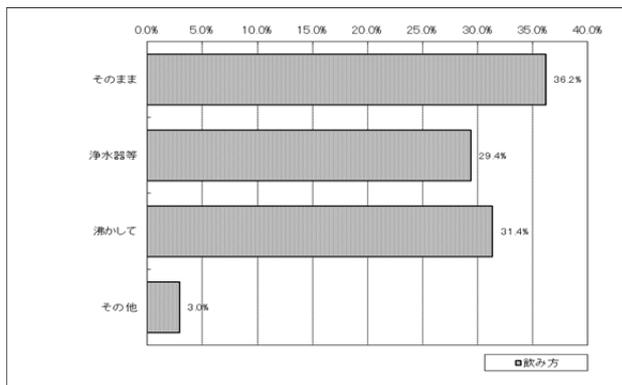
水道水をどのようにして飲んでいきますか。あてはまるものを○で囲んでください。

- 1 そのまま飲んでいる
- 2 浄水器等を使い飲んでいる
- 3 水道水を一度、沸かしてから飲んでいる
- 4 その他 ()

水道水の飲み方は、「そのまま」(36.2%)、「沸かして」(31.4%)、「浄水器等」(29.4%)となり、大きな差は見られなかった。

年齢別では、20歳代ではそのまま飲む割合が低く浄水器等を使う割合が高い。

世帯規模別では、4～5人世帯ではそのまま飲む割合が低く浄水器等を使う割合が高い。



<その他のご意見>

(箇条書きの回答は、アンケート対象 1500 件 (有効回答数 689) の中から挙げたおひとりずつの意見を原文のまま掲載しています。以降も同様です。なお、個人が特定できる 2 件の意見について掲載はしていません。)

- イオン生成器
- 井戸水を飲んでいる
- お茶で
- お茶類にしている
- お茶を沸かして飲む
- 子供には沸かして自分はそのまま
- しばらく冷暗所においてから飲みます
- 浄水器からの水を更に沸騰させる
- 浄水器の水を一度沸かしてから飲む
- 水素水にして飲んでいる
- 水道水は麦茶に沸かして飲みます
- スーパー等の飲料水を沸かしてから飲んでいる
- 手軽
- トルマリン入りの容器に入れて冷やして飲む
- 飲んでいない
- はと麦茶、冬はそのまま
- 沸騰させお茶やコーヒーに
- 麦茶、ウーロン茶として
- 麦茶、お茶
- 麦茶・お茶として飲んでいる
- 麦茶一度沸かしてから
- 麦茶として沸かしてから
- 冷水

【問3】 【問1】で、「1」以外とお答えの方に伺います。

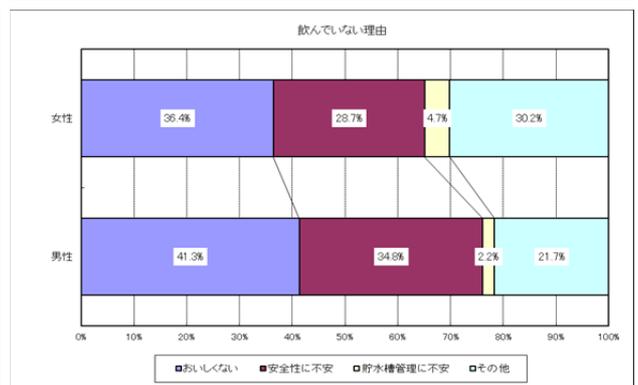
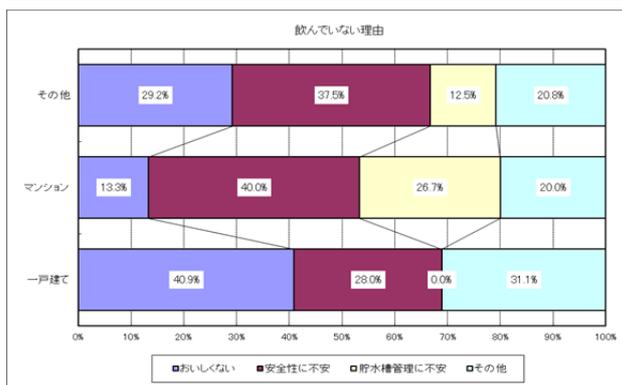
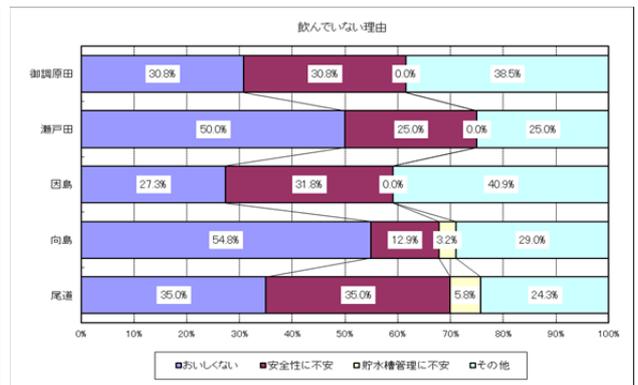
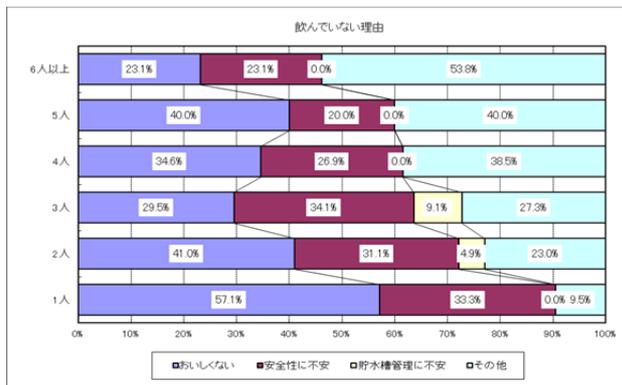
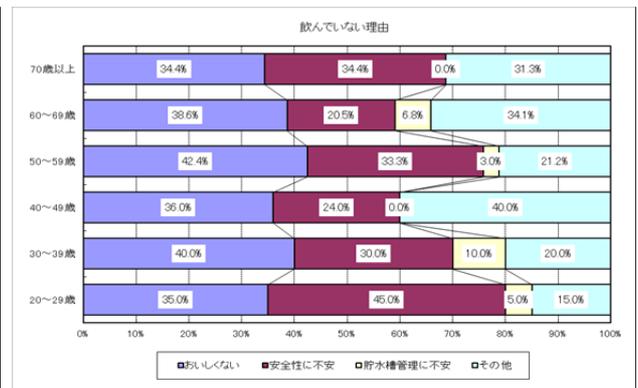
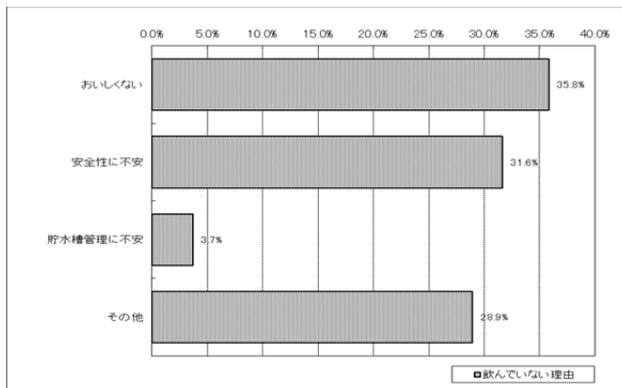
水道水を飲んでいない理由について、あてはまるものを○で囲んでください。

- 1 おいしくないから
- 2 安全性に不安があるから（水質に不安があるから）
- 3 マンション等の貯水槽（受水槽）の管理に不安があるから
- 4 その他（ ）

水道水を飲んでいない理由は、「おいしくない」（35.8%）、「安全性に不安」（31.6%）、「貯水槽管理に不安」（3.7%）の順であった。

地域別では、向島、瀬戸田では「おいしくない」が50%を超え「安全性に不安」は25%を下回っているのに対し、尾道、因島、御調原田では「おいしくない」は30%程度であり「安全性に不安」とほぼ同程度の割合であった。

居住形態別では、一戸建てでは「おいしくない」（40.9%）に次いで「安全性に不安」（28.0%）であるのに対し、マンションでは「安全性に不安」「貯水槽管理に不安」の占める割合が高かった。



<その他のご意見>

- あまり気にして居ない
- アルカリイオン水が体に良いから
- アルカリイオン水を飲むため
- アルカリ水が良いから
- 家に井戸があるから
- 以前より井戸水を使っているから(飲んでいるから)
- 一度沸騰させる必要がないから
- 一定量を宅配しているので理由はあまりない
- いつも買っている水がおいしいから
- 井戸があるから
- 井戸の水が検査の結果が良いため
- 井戸の水が出るから
- 井戸の水が昔から飲んでいて安心できる
- 井戸水
- 井戸水(深堀でおいしい)
- 井戸水があるから
- 井戸水で育ったので水道水のカルキ臭さが嫌です。
- 飲料水は無料
- 塩素等において
- おいしくない事はありませんがカルキの臭いが気になりますので少し時間が過ぎたものを飲むのです
- 美味しくはないがペットボトルの方が美味しいから
- お金がかかるから
- お茶で沸騰させるから
- お茶にする
- お茶の方が好きなので。基本、水は飲まない
- 主に炭酸水を飲むので
- カルキ(薬の臭い)の臭いがする
- カルキ等、質に不安な面等
- カルキの臭いがするから
- カルキの臭いがするので
- 結婚相手の親が家を建てる時井戸水を掘ってくれた
- 健康に良いから
- 健康のため
- 高額だと思うから
- コーヒー日本茶の味が水道水より美味しいので
- サビが出る
- 市販のペットボトルの方が美味しい。でもお金がかかり過ぎ
- 市水を引いていない
- 浄水器があるからあまり比べた事が無い。必然と浄水器を利用している
- 浄水器を通した方がおいしく安全な気がする。実際は飲み比べてもわからないと思う
- 上水道の工事をしてはいますが現在ボーリングの水を引いていますので上水道の水は家外で使用しています。(水まき・野菜等への水洗い)

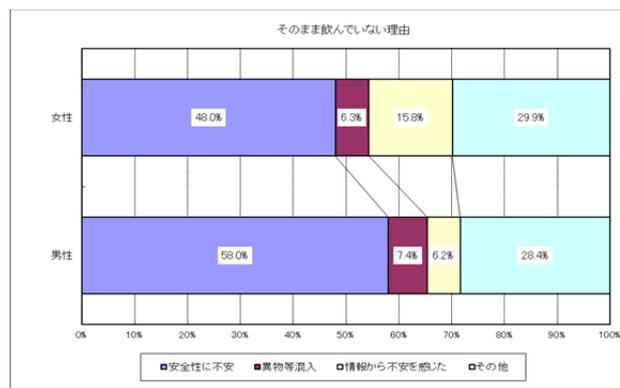
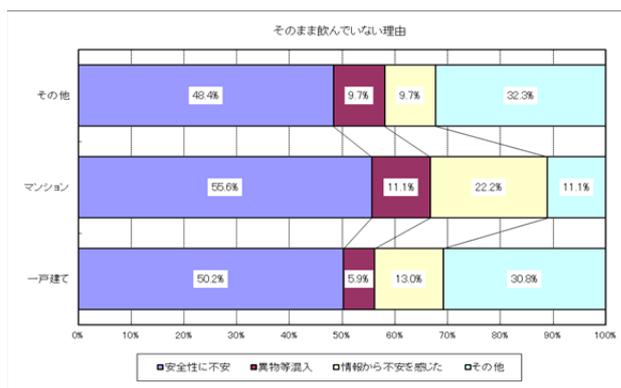
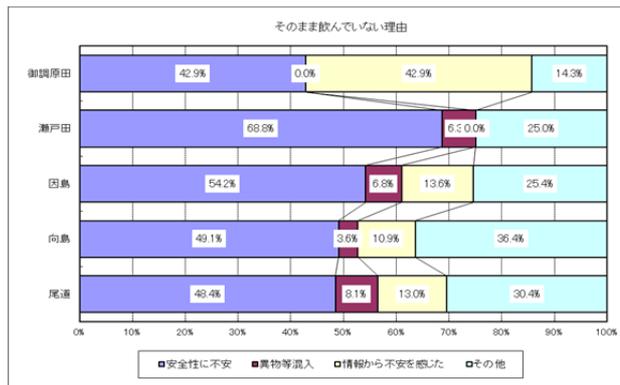
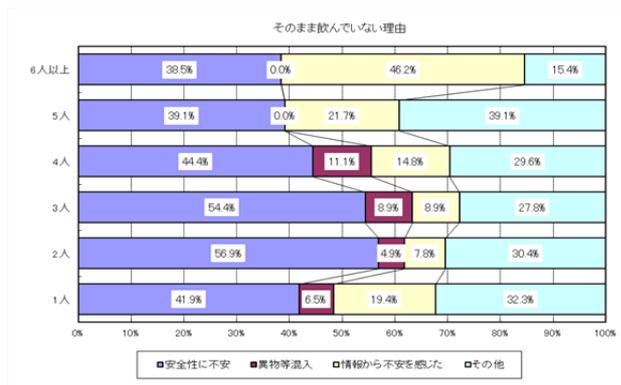
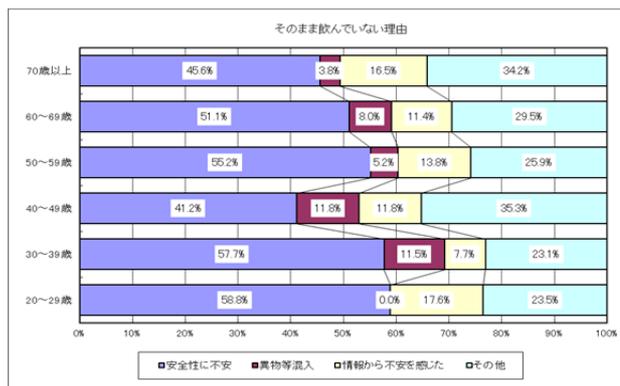
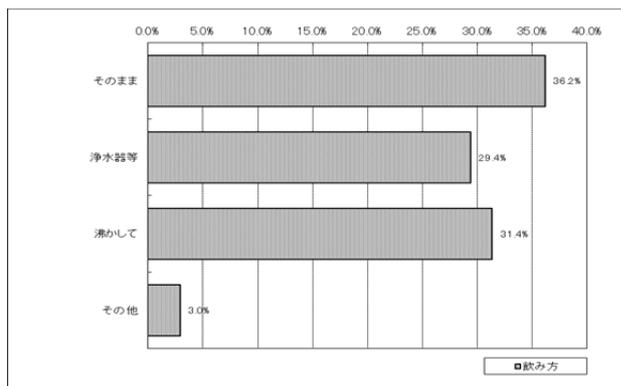
- 上水道が通っていないため
- 水道管が衛生的であるか不安、夏等は温かく不安（長年使用している）
- 水道管が古い為飲み水としては飲んでいない
- 水道管が古いので
- 水道水は通ってない
- 水道水もかなり飲んでいますが梅雨時暑い時期などはなんとなく 1 回沸かしたりペットボトルの水の方が安心なのかなあと感じてそうします
- 水道水よりいいかなと思っている
- 水道水を使っていない（井戸水）
- 水道を出した時白く濁るから
- スーパーでただの水がもらえるから
- そのままでも不安はないがより安全に近づくと思われるから
- 建物が古く給水管も古いため
- タンクが安心で温・冷がすぐに出るから
- 地下水が水質検査で飲水 OK だから
- 夏なので冷やして飲んでます
- 夏の麦茶として、氷とかご飯にはそのままの水です
- 夏は特に熱いから。お湯のような感じ
- 生水が嫌だから
- なんとなく
- なんとなく習慣で
- 臭いがくさいから
- 必要としない
- 冷やして飲むので。水道水も飲みます
- 病気のためもあるしあまりきれいなお水とは思っていません（藤井川を見れば）藤井川がもっと川らしくなったらいいと思います
- 冬はお茶、夏は麦茶を飲むから
- ペットの方がおいしいから
- 毎日薬を飲む時だけなんとなく浄水器で飲みたい
- 全く飲まないわけではないが水素水を飲んでいるから
- 水はあまり飲まない
- 昔から井戸水が出ていたので
- 麦茶
- 麦茶にして飲んでいる
- 麦茶にするから
- 麦茶用として使っているから
- 麦茶を沸かしたりコーヒーにしたりする
- 無料でもらっているから
- 無料の純水が得られるから
- 冷水・熱湯がすぐ使えるから
- 沸かして麦茶を常に常備して飲んでいるため
- 湧水をもらってるから

【問4】 【問2】で「2」、「3」と答えた方に伺います。

①水道水をそのまま飲んでいない理由について、あてはまるものを○で囲んでください。

- 1 塩素等の臭いや安全性に不安があるから
- 2 何かの異物等混入があって心配だから
- 3 テレビなどの情報から、水道水を直接飲むことに不安を感じたから
- 4 その他（ ）

水道水をそのまま飲んでいない理由は、「安全性に不安」(49.4%)が最も多く、次いで「情報から不安を感じた」(14.9%)、「異物等混入」(6.5%)となった。



<その他のご意見>

- 味が美味しいから
- 味が良くなる（軟らかくなる）為
- 熱いお茶を主に飲むので
- アルカリイオン水
- アルカリ水が健康に良いから
- アルカリ水が良いと聞いたから
- 安全と思うけど少し臭いがあるから
- 一度沸かすと美味しい。忙しいときはそのまま
- 一年間を通じて麦茶を沸かして飲んでいる
- 井戸の時使用していたのを水道水に利用している
- 井戸水の水質検査をして問題ないということなので
- 美味しくないから
- お茶（冷茶）
- お茶が好きだから
- お茶として
- お茶などはペットボトルを買うから、作り替えが面倒なので
- お茶にする
- お茶用
- お茶を作るとき水道水を沸かす。水がそのまんまほしいときにペットボトル
- お茶を飲むのに沸かしています
- 温泉水をくみに行ってます
- 家電メーカーが浄水器を持って来たから
- カルキ
- カルキ検査で含まれていることが分かり身体によくないため
- 器具販売者に勧められたから
- 気休め
- 薬を飲むため
- 健康のため（水素水の浄水器）
- 健康のためアルカリイオン水に変えている
- 健康を守るために浄水器を使用
- コーヒー
- コーヒーなどは浄水器を利用している
- 子供がまだ小さく不安だから
- サビが混ざっているから
- 実家の井戸水に慣れていて水道水を飲む習慣がないので
- 弱アルカリ水を飲んでいる
- 浄水器で飲むと美味しいから
- 浄水器の中にでも小さなごみが残る事があります
- 浄水器を通した方がおいしく安全な気がする。実際は飲み比べてもわからないと思う
- 水質検査をしてあると聞いた事があるので安心して居ます
- 水素水
- 水素水にして飲んでいる

- 水道が古くサビがよく出る、塩素系において
- 水道管が衛生的であるか不安、夏等は温かく不安（長年使用している）
- 水道水を飲んだこともあります
- 水道料がかからないため
- 少しでも健康のため。
- そのままでも不安はないがより安全に近づくと思われるから
- そのまま飲む習慣がなく麦茶やコーヒーを作り飲んでいる
- 建物が古いので水道管が心配、水はあまり飲まないのでは
- 勤めていた会社が売っていたので
- 特に理由なし
- 夏—麦茶 冬—お茶
- 生水は体質に合わない
- 生水よりも一度沸騰させて飲むと安心
- 生水より柔らかくなるため
- 生水をあまり飲まない。お茶等で飲む
- なんとなく
- 何となく
- 年を通して麦茶
- 病気で水素水が良いと勧められて
- 沸湯させた方が安心なような気がする為
- 別に
- べつになし。子供の時から習慣です。生水を飲むな
- 別に理由なし
- 別に理由なし、その方法が昔からなので
- 水そのものよりお茶等を常に飲んでいる
- 水も買って飲むのが当たり前の時代だから、そのまま飲むことには抵抗がある
- 昔から
- 昔からの習慣です
- 麦茶
- 麦茶 杜仲茶を飲料しているため
- 麦茶 みそしる たき物
- 麦茶、お茶等
- 麦茶が美味しいから
- 麦茶用として使っているから
- 麦茶を作るから
- より美味しい水をとっているだけです
- 冷水が良いので
- 冷凍庫で水を凍らせて夏は特にウイスキー割にする。
- 沸かして麦茶を常備、電子ポットにお湯を常備しているため
- 冬はお茶、夏は麦茶を飲むから、氷はそのまま飲んでいる

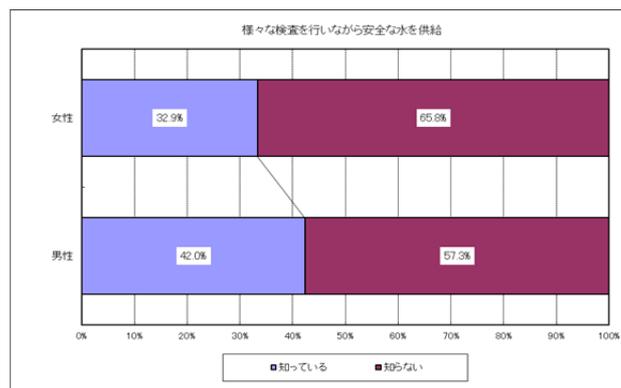
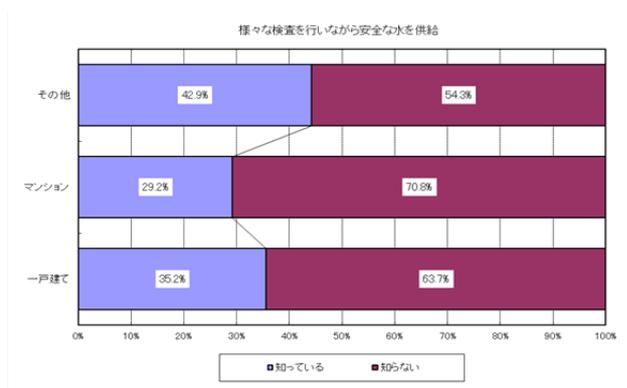
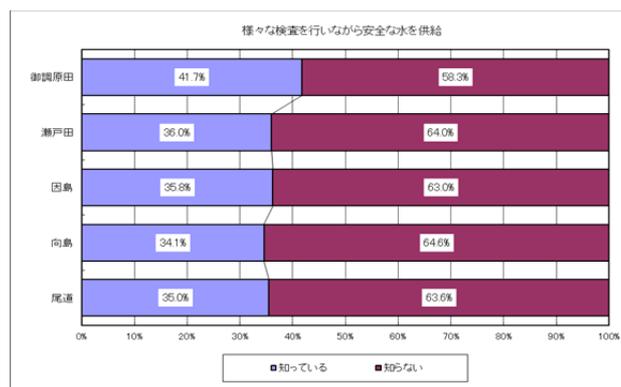
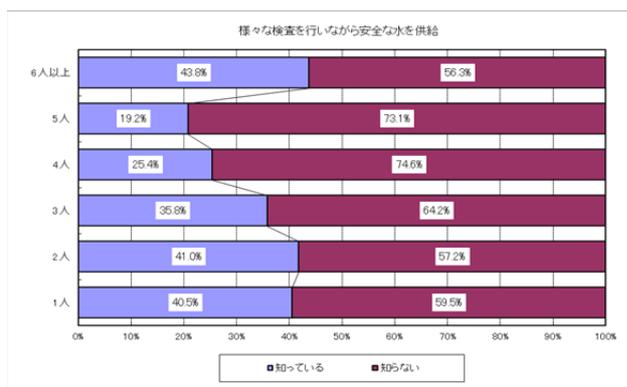
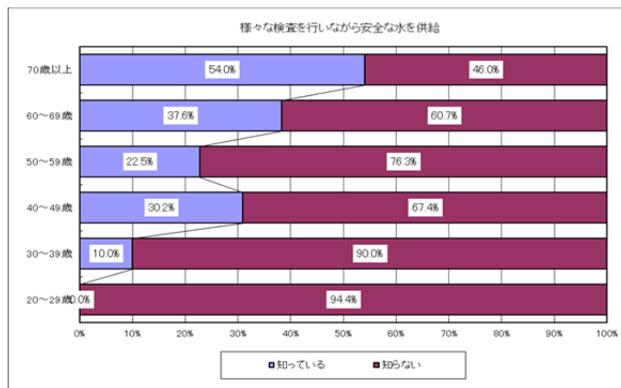
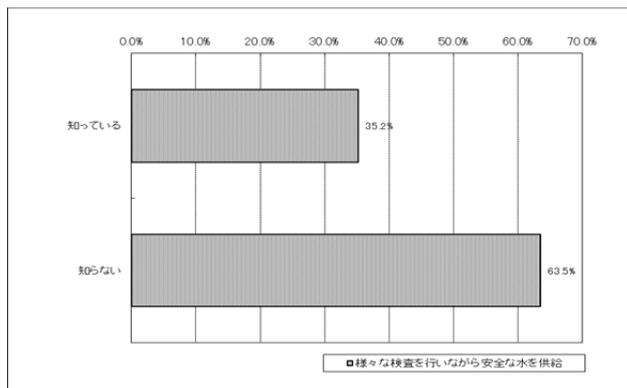
②水道局では、水道法に基づいて、水質検査の合理性及び透明性を確保するため、毎年水質検査計画を策定しホームページで公表し、毎日検査・毎月検査をはじめ様々な検査を行いながら安全な水を供給していることをご存知ですか。

1 知っている

2 知らない

様々な検査を行いながら安全な水を供給していることについて、「知らない」(63.5%)は半数を超え、「知っている」(35.2%)は1/3程度となった。

年齢別に「知っている」の回答率を見ると、70歳以上は半数を超える(54.0%)のに対し、20歳代は(0.0%)であった。



<ご意見>

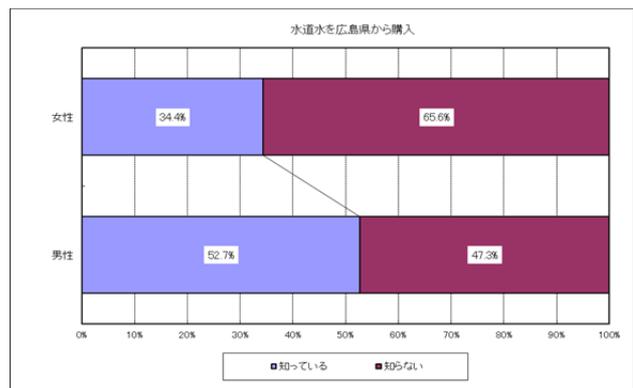
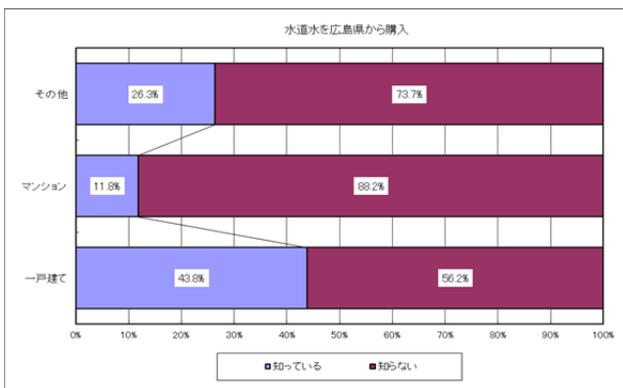
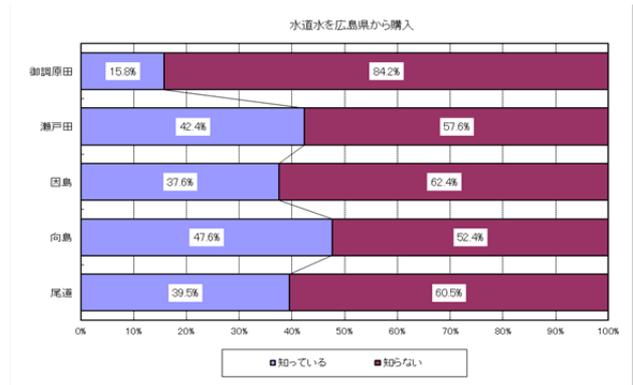
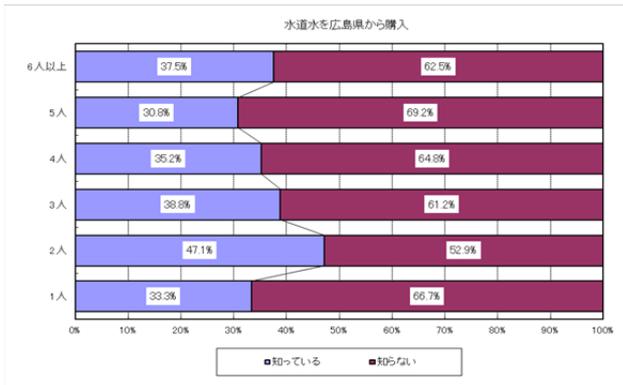
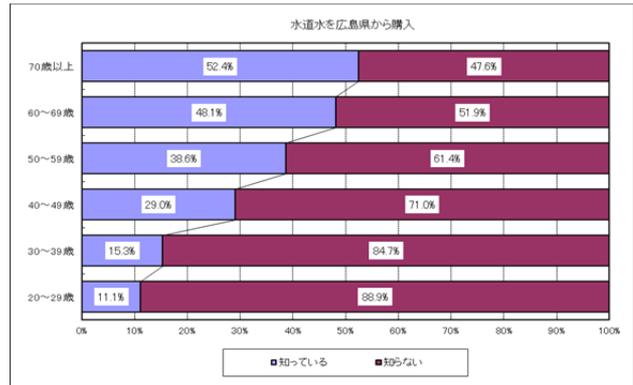
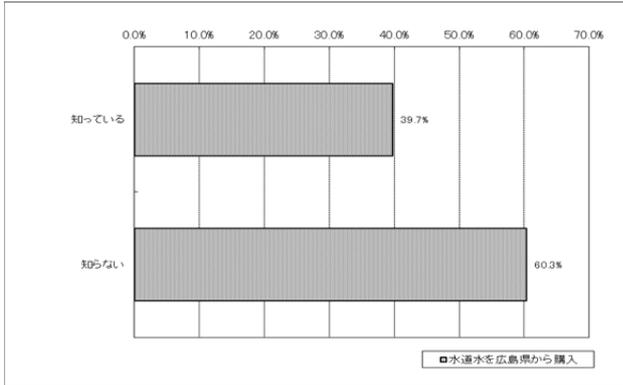
- あまり考えたことがありませんでした
- ある程度知っている
- 飲水なので検査は当然だと思っていた。ホームページで公表しているのは知らない
- 小学生の頃見学で安全に供給する為にいろいろ検査をしている事を知った
- 信用出来ない
- 水質検査で安全面には常に留意して供給されていると思っていた
- ホームページを見ない
- 毎日だと知らない

【問5】 水源の乏しい尾道市は、90%以上の水道用水を広島県から購入していることをご存知ですか。

- 1 知っている 2 知らない

水道用水を広島県から購入していることについて、「知らない」(60.3%)は半数を超え、「知っている」(39.7%)は半数以下となった。

地域別に「知らない」の回答率を見ると、御調原田(84.2%)、因島(62.4%)、尾道(60.5%)、瀬戸田(57.6%)、向島(52.4%)となり、どの地域も半数を超えている。

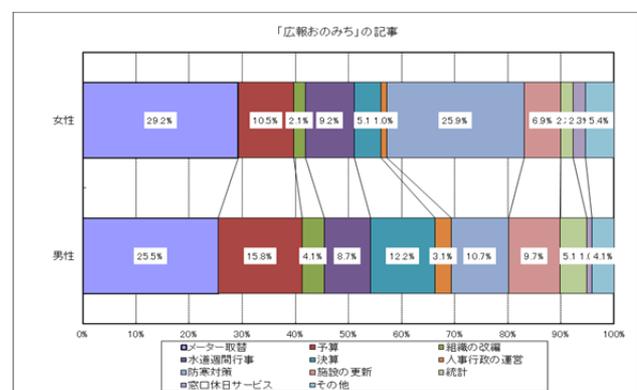
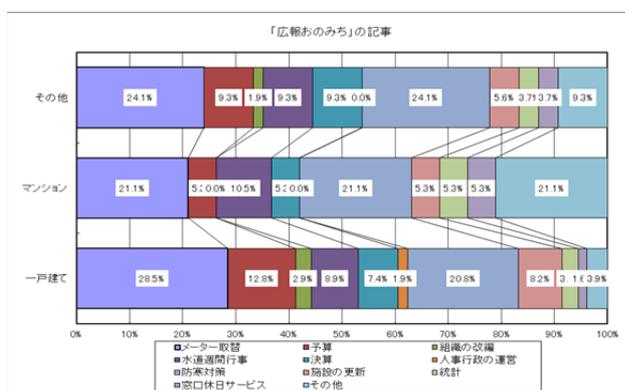
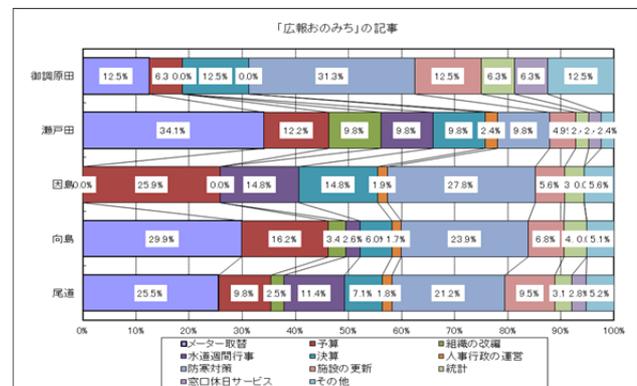
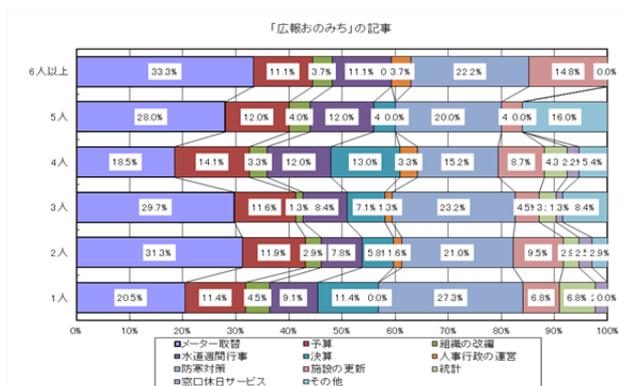
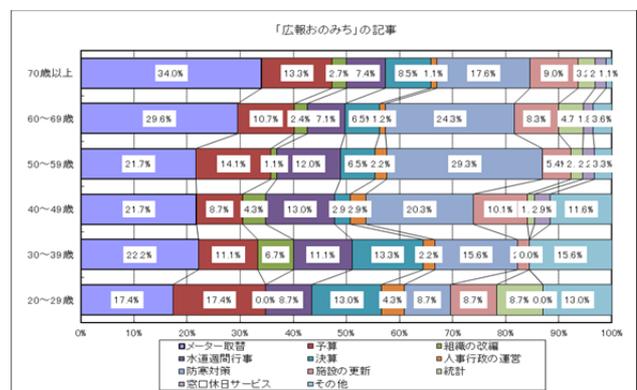
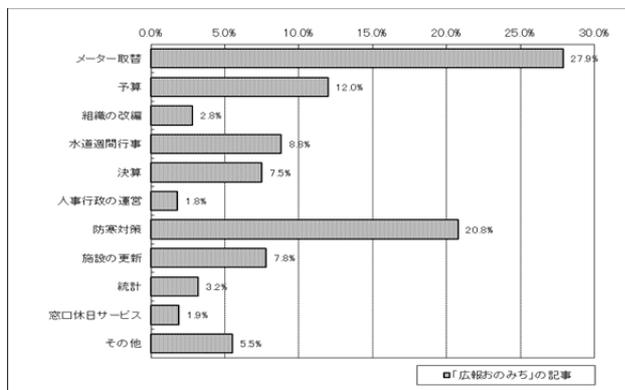


3.2 広報についてお伺いします。

【問1】 昨年度の「広報おのみち」に水道の記事を掲載しています。
読まれたものを○で囲んでください。(複数回答可)

- | | | | |
|---|----------|----|------------|
| 1 | メーター取替業務 | 7 | 防寒対策 |
| 2 | 水道事業予算 | 8 | 水道施設の更新 |
| 3 | 水道局組織の改編 | 9 | 統計 |
| 4 | 水道週間行事 | 10 | 春季窓口休日サービス |
| 5 | 水道事業決算 | 11 | その他 () |
| 6 | 人事行政の運営 | | |

読んだ記事では、「メーター取替」(27.9%)、「防寒対策」(20.8%)、「予算」(12.0%)が多い。



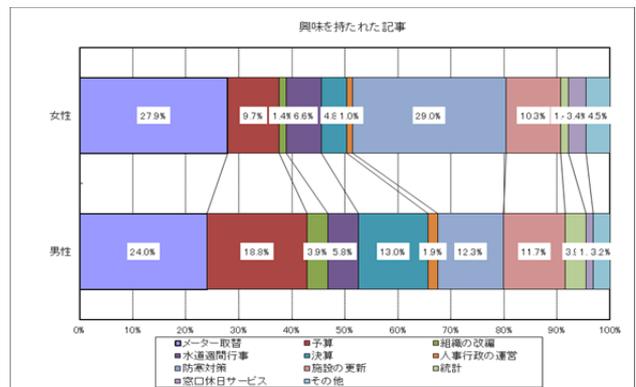
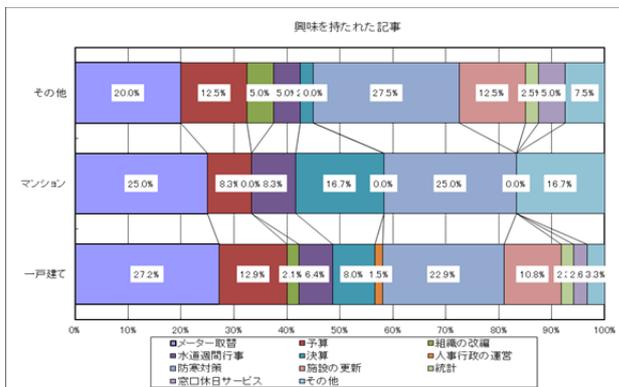
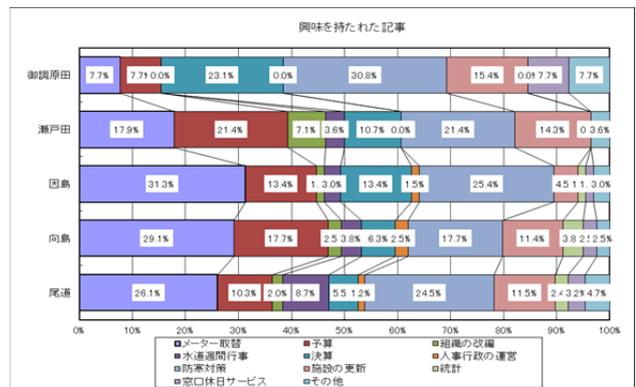
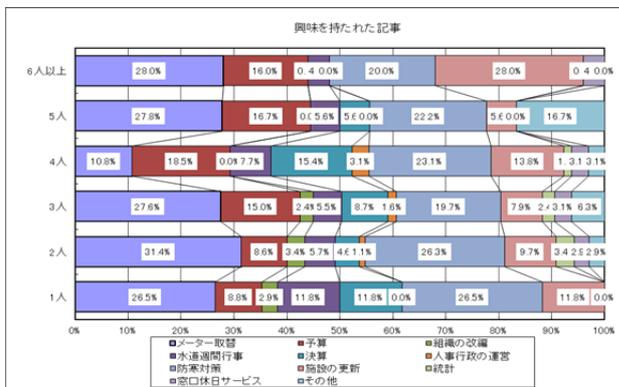
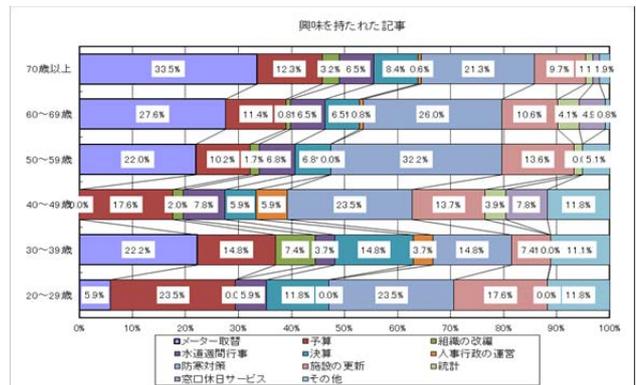
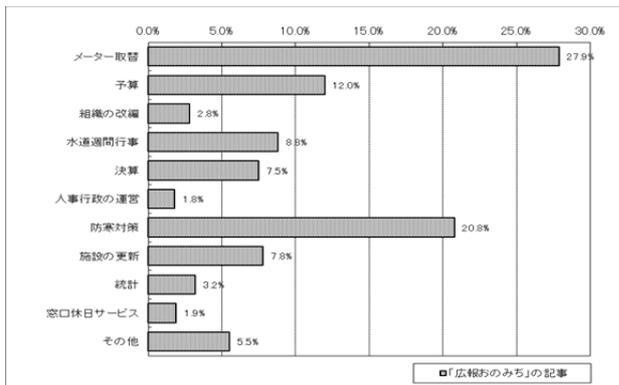
<その他のご意見>

- 覚えていない
- 記憶にない
- 広報おのみちは一通り読んでいるが記憶にない
- 広報が届いていない
- 知らなかった
- 少し感心が不足していました、これからはよく気を付けて読みます。
- 賃借物件の為、町内会に入っていないので届いていない
- どれも読んでない
- 配布されてないので読んでない
- 見たことない
- 見てない
- 読まず
- 読まない
- 読んだけど忘れしました
- 読んでいない
- 読んでない

【問2】 水道の記事であなたが興味を持たれた記事は次のうちどれですか。
 あてはまるものを○で囲んでください。(複数回答可)

- 1 メーター取替業務
- 2 水道事業予算
- 3 水道局組織の改編
- 4 水道週間行事
- 5 水道事業決算
- 6 人事行政の運営
- 7 防寒対策
- 8 水道施設の更新
- 9 統計
- 10 春季窓口休日サービス
- 11 その他 ()

興味を持たれた記事では、「メーター取替」(26.7%)、「防寒対策」(23.3%)、「予算」(12.6%)が多い。



<その他のご意見>

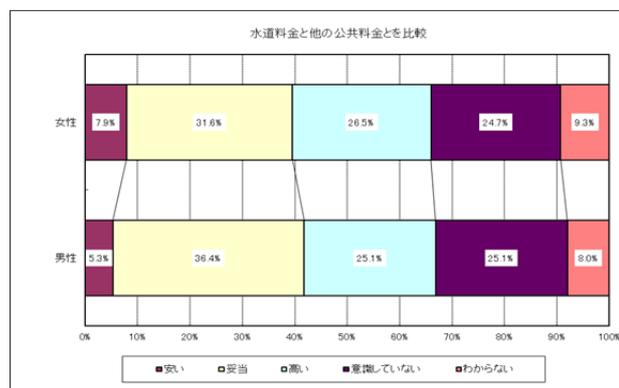
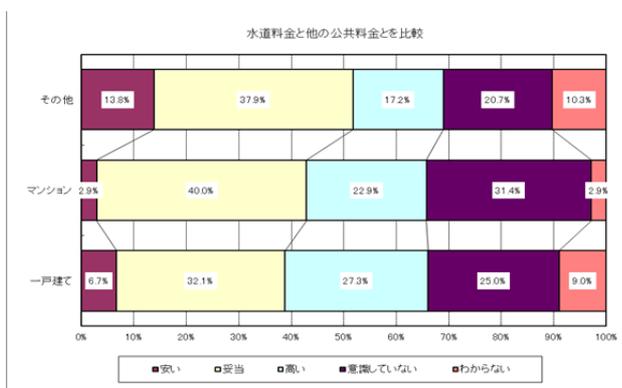
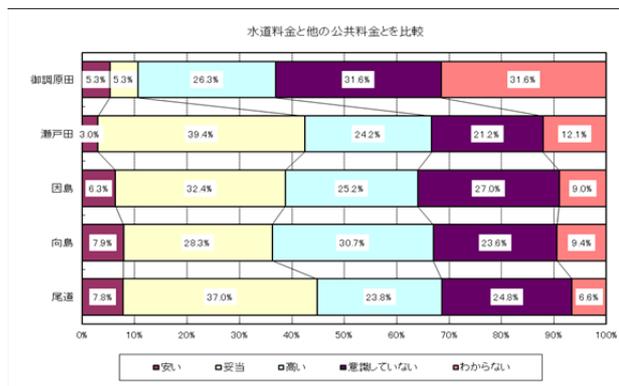
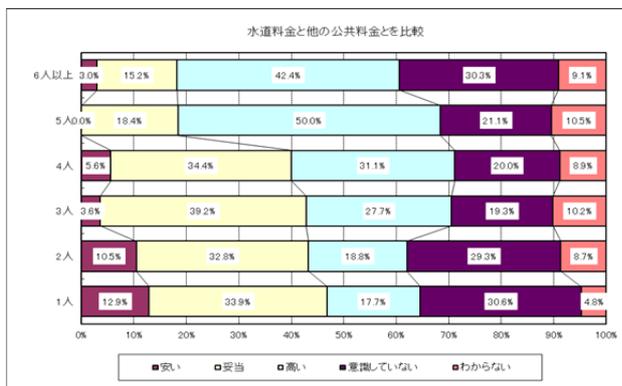
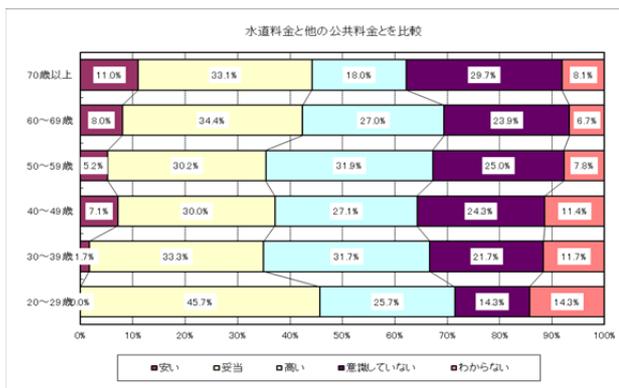
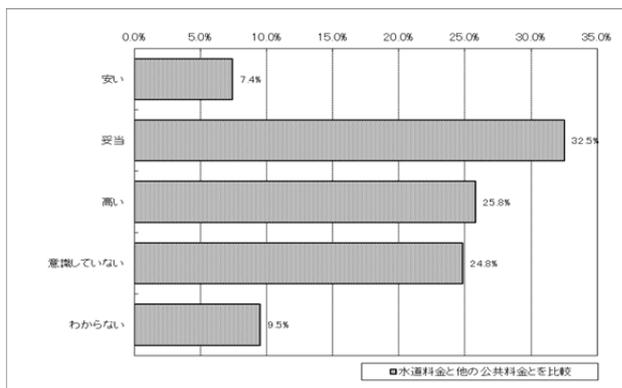
- 興味ない
- 興味なし
- 水道よりも下水道に興味。固定資産税が高いが下水道工事してくれない
- すみませんあまり意識していませんでした
- 特になし
- なし
- 別がない
- 読んでない

3.3. 水道料金についてお伺いします。

【問1】 あなたは、水道料金について、他の公共料金などと比べて、どのように感じて
いますか。あてはまるものを1つ○で囲んでください。

- 1 安いと思う
- 2 妥当だと思う
- 3 高いと思う
- 4 特に意識していない
- 5 わからない

水道料金については、「妥当」(32.5%)が最も多く、次いで「高い」(25.8%)、「意識して
いない」(24.8%)となった。「安い」(7.4%)は少ない。

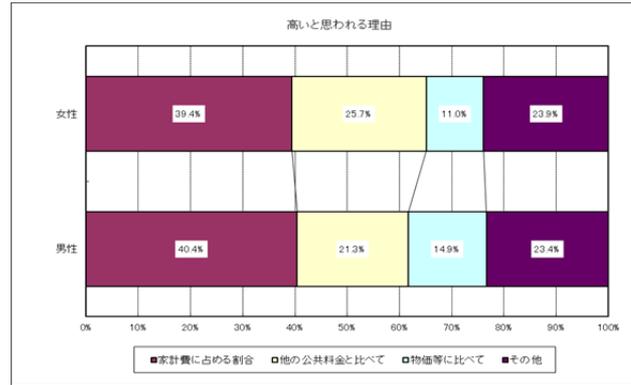
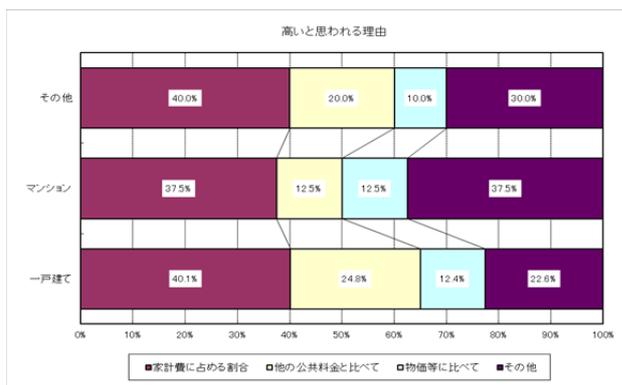
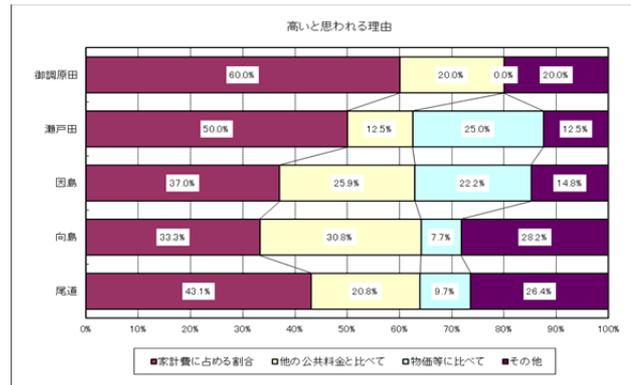
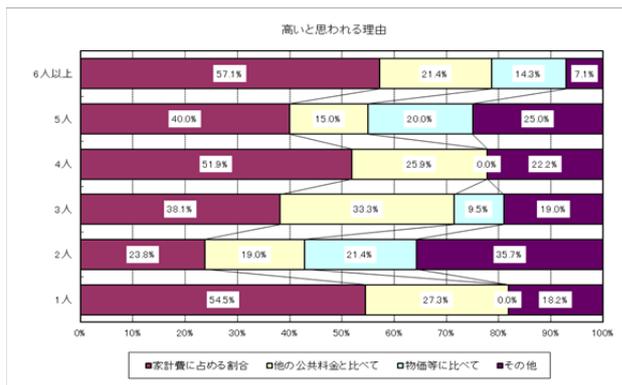
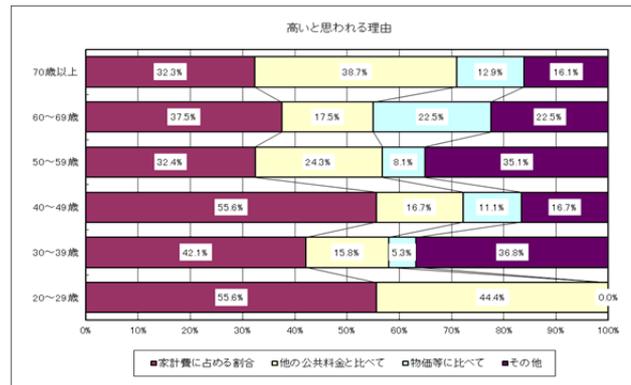
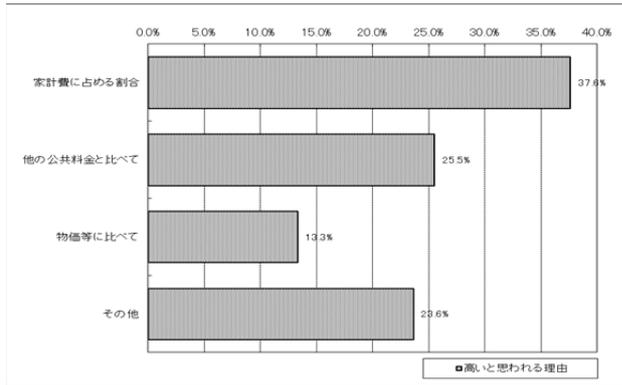


【問2】 【問1】で、「3」とお答えの方に伺います。

水道料金が高いと思われる理由は何ですか。あてはまるものを1つ○で囲んでください。

- 1 家計費に占める水道料金の割合から
- 2 電気やガスの他の公共料金と比べて
- 3 物価等にくらべて
- 4 その他 ()

水道料金が高いと思われる理由は、「家計費に占める割合」(37.6%)が最も多く、次いで「他の公共料金と比べて」(25.5%)、「物価等にくらべて」(13.3%)となった。



<その他のご意見>

- 井戸水と使い方を分けて使っている割には少し割高に感じます
- 汚水料と一緒になので高く感じる
- 計算方法を知らせて下さい
- 上下水でくるので金額が多い様な気になります。ほかの土地（下宿先）では上水道しか来ない気がするのでかなり安かったの
- 上水道と共に井戸水も使用している割に高いと思う
- 上水道料は妥当だと思いますが下水道料が合わさると高く思います
- 使用量が多いので仕方がない
- 水道料金を支払っている人から聞いた
- 生活に不可欠な割に高いと思う
- 他県から引っ越してきたからそれに比べると高い
- 他県と比べて
- 他県と比べて高い
- 他県と比べて高いような
- 他県に比べて高いと思う
- 他市町村と比べて
- 他市町村に住んでいたの
- 他市と比べて高いのでは
- 他所と比べて
- 他市より高い
- 他地域と比べたことによる
- 他の市と比べて
- 他の市に比べて
- 月 11,000 円～12,000 円は高い
- 広島県（三原市）から買っているから
- 福山市と比べて
- 風呂を毎日使うから
- 他から買っているから
- 他の自治体と比べて
- 他の市と比べて
- 他の市の料金と比べて
- 他の地域と比べて
- 他の都市と比べて
- 周りの市町村よりは高いと聞いている
- 三原市などと比べて
- ライフライン、命に関わるものは出来るだけ安くしてもらいたい

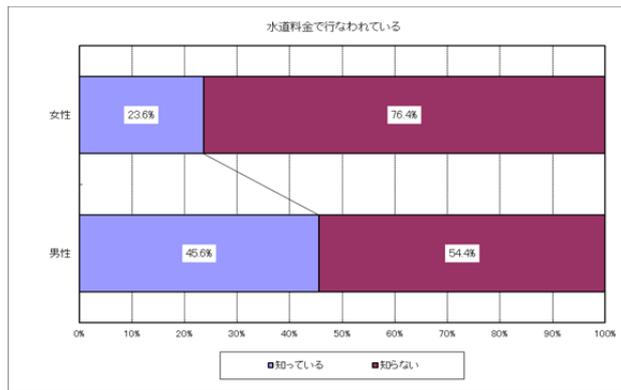
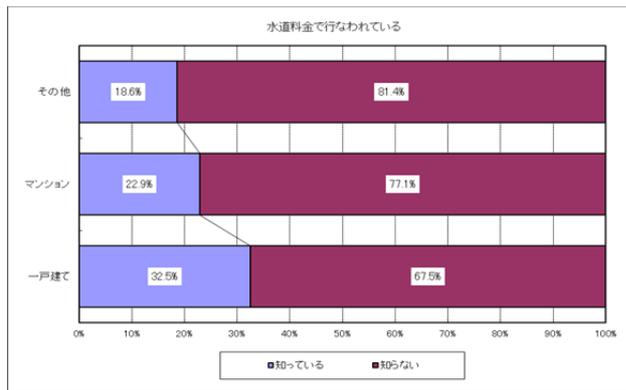
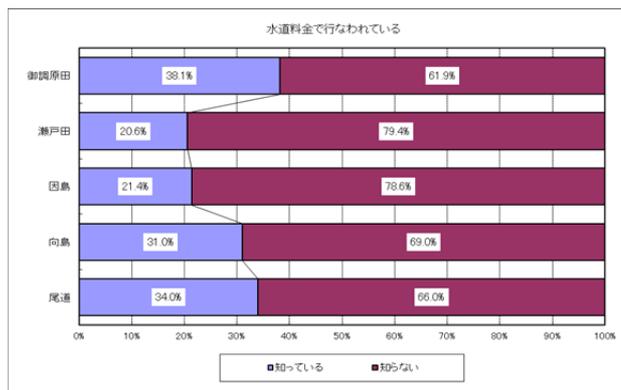
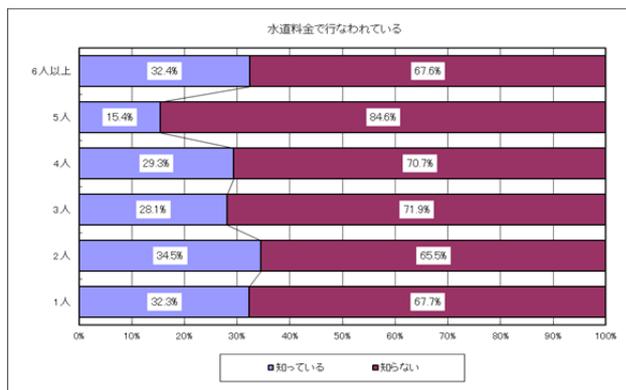
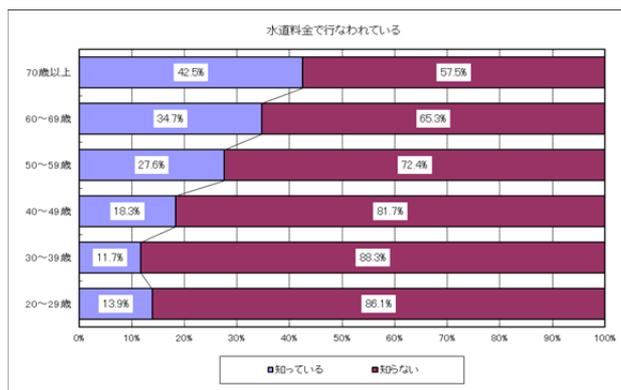
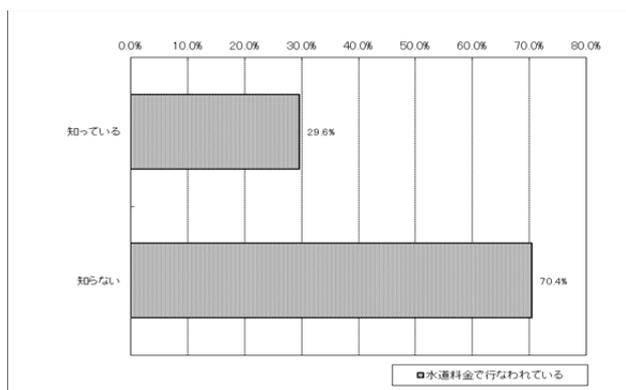
3.4 水道事業についてお伺いします。

【問1】 尾道市水道局が行なっている水道工事等をはじめとする様々な取り組みは、税金ではなく、水道料金で行なわれていることをご存知ですか。
あてはまるものを○で囲んでください。

1 知っている

2 知らない

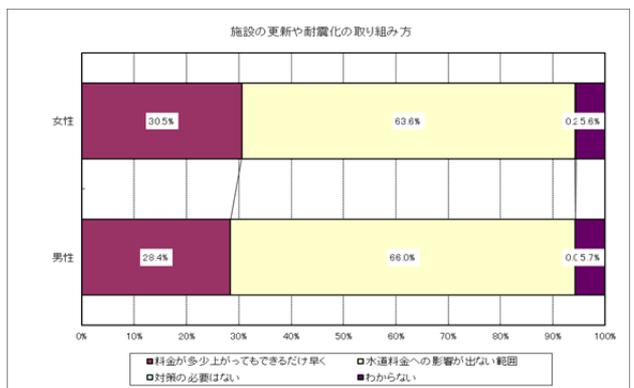
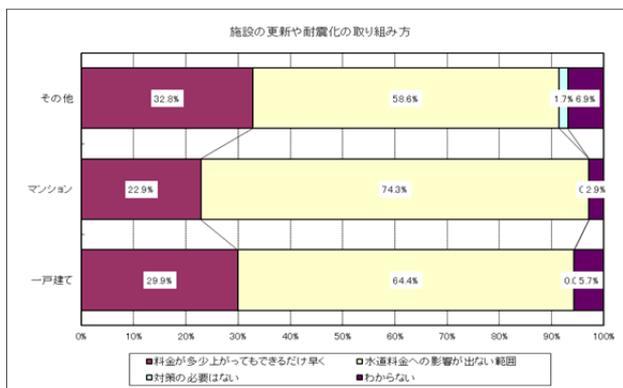
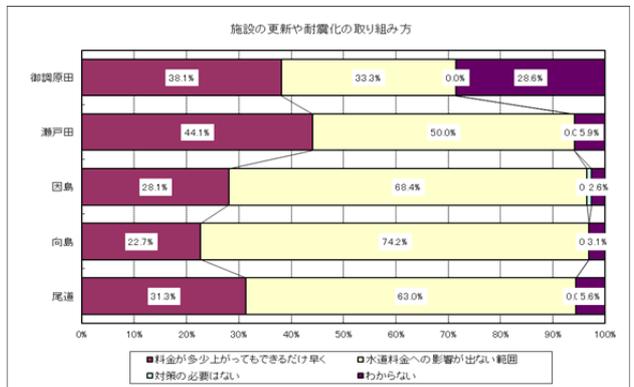
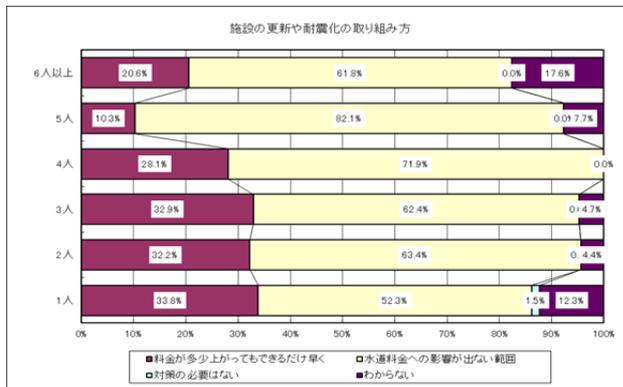
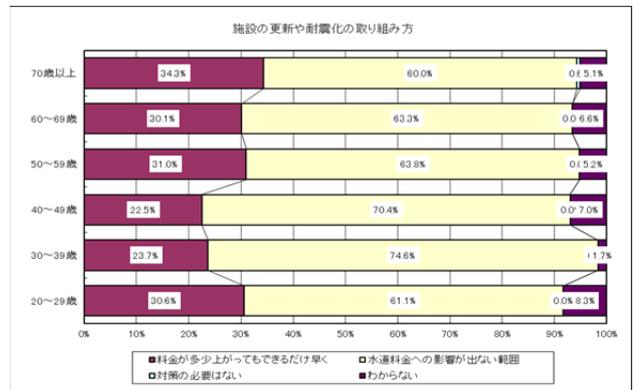
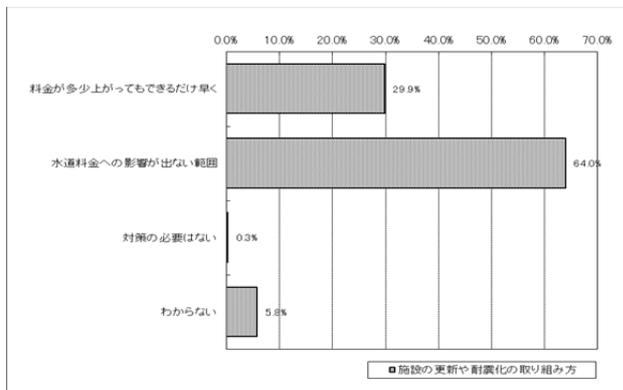
水道事業について水道料金で行なわれていることを、「知らない」(70.4%)は半数を超え、「知っている」(29.6%)は1/3以下となった。



【問2】 安定した給水体制を確保するため、老朽化した施設（水道管や浄水場等）の更新や耐震化を行っています。水道料金への影響がでないように水道事業等の取り組みを行っておりますが、今後どのように施設の更新や耐震化に取り組んでいくべきと思われますか。あてはまるものを1つ○で囲んでください。

- 1 水道料金が多少上がっても、万全な安定給水体制を確保するため、できるだけ早く更新や耐震化すべきである
- 2 更新や耐震化すべきと思うが、最低限の安定給水体制が確保できれば、水道料金への影響が出ない範囲で取り組むべきである
- 3 対策の必要はない
- 4 わからない

施設の更新や耐震化の取り組みについては、「水道料金への影響が出ない範囲」（64.0%）が最も多く、次いで「料金が多少上がってもできるだけ早く」（29.9%）となった。「対策の必要はない」（0.3%）は少ない。

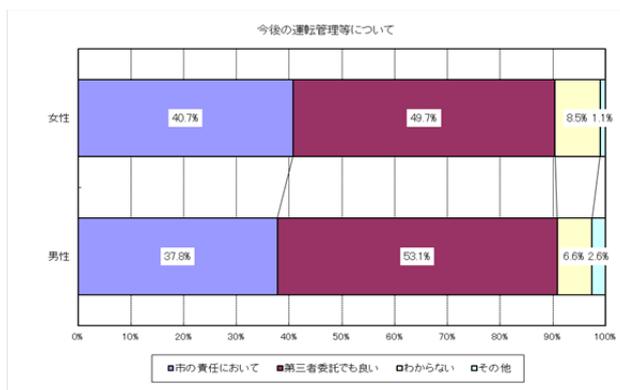
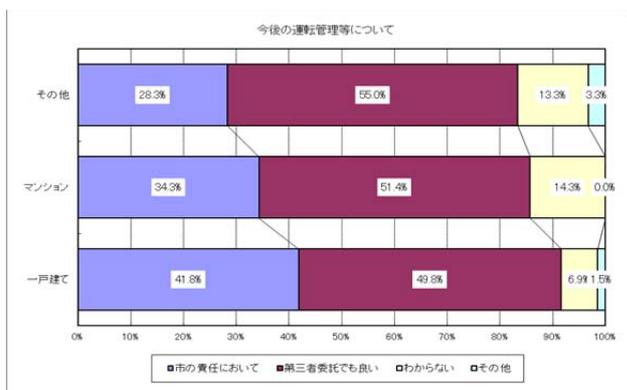
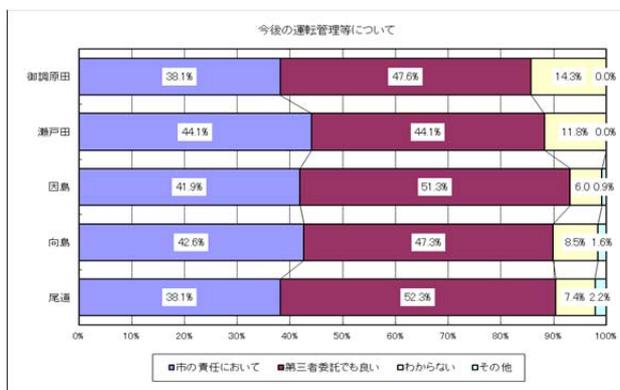
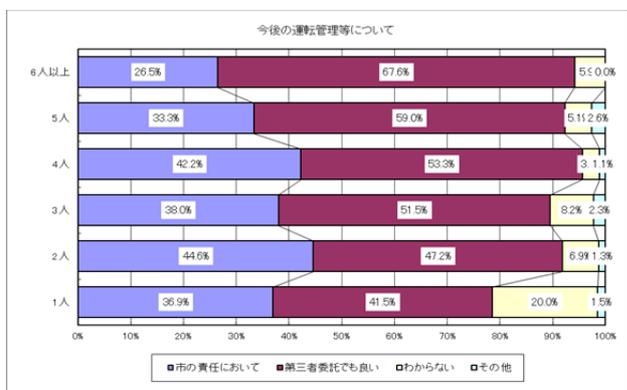
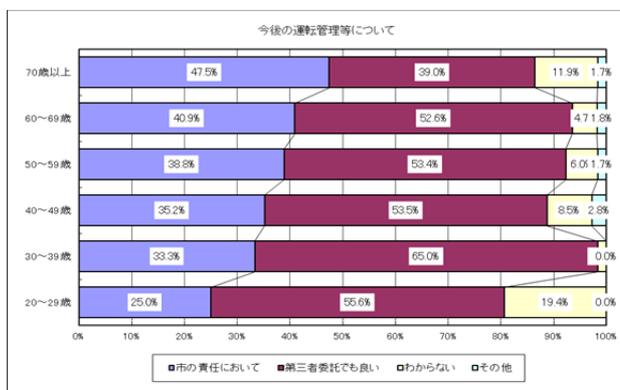
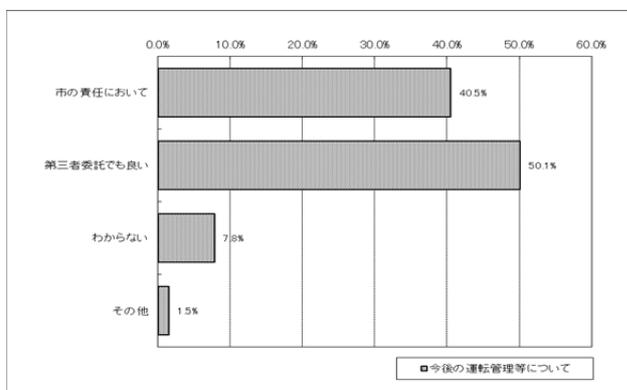


【問3】 尾道市では、尾道市の責任において施設の運転管理や水質管理を行っています。近年では第三者委託が可能になり、一部の事業体ではすでに実施されています。
 今後の運転管理等について、どのように思われますか。
 あてはまるものを1つ○で囲んでください。

※ 第三者委託とは、他の水道事業者や民間企業などに技術的な業務を委託し、委託されたものが運転管理・水質管理などの法的な責任を負うことです。

- 1 現在のまま、市の責任において運転管理・水質管理をすべき
- 2 管理体制が維持されコストが下がるのであれば、第三者委託でも良い
- 3 わからない
- 4 その他 ()

運転管理等については、「第三者委託でも良い」(50.1%)、「市の責任において」(40.5%)が多い。



<その他のご意見>

- 1と2を併用しながらあなたまかせではいけない
- あくまで管理は市にありであれば第三者委託は良いと思う
- 安全責任が確保できれば第三者委託でも良い
- 管理がいき届いていれば第三者委託でも良い（条件付きで）
- 水流(量)確保ができない状態なので本体より水道を分離し組織の活性化に取り組む
- 第三者委託業者が天下りでなければ問題ない
- 第三者委託でも良いが管理体制の明確化と何かあった場合の責任主体の明確化が必要
- 第三者委託は管理体制の質が下がる
- ただ業者がコストだけを考えいいかげんな管理をして市民に害が及ばない様に業者をしっかり教育すること
- 小さな尾道市に資金がかかるのは大変だと思っていますが詳しいことはわかりません
- どっちになっても役所のコストは高すぎる
- 良くわからない